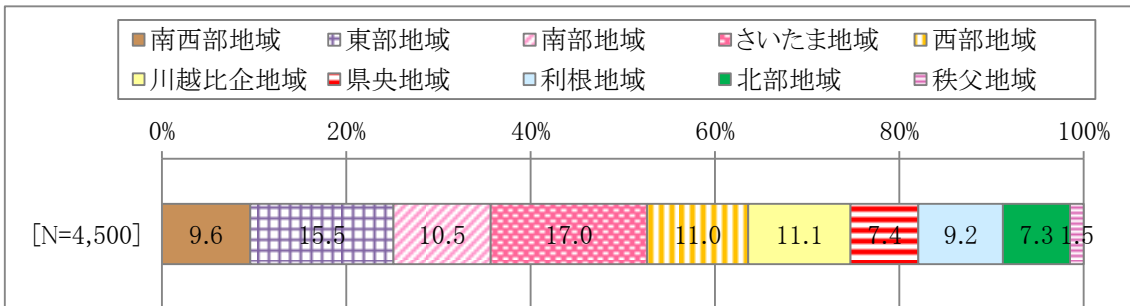


2.3 スポーツに関するアンケート調査 成人

2.3.1 単純集計

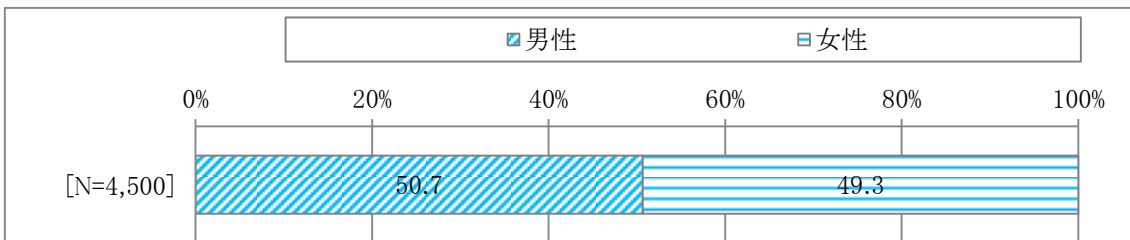
◆地域

居住地域について、さいたま地域が最も高く 17.0%、次いで東部地域が 15.5%、川越比企地域が 11.1%であった。



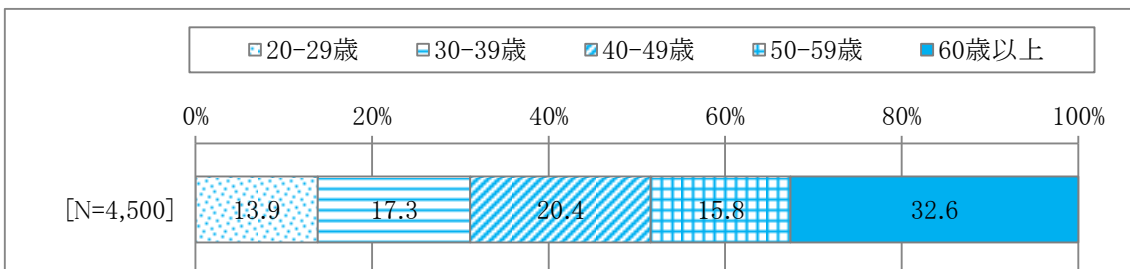
◆性別

男性は 50.7%、女性は 49.3%であった。



◆年齢

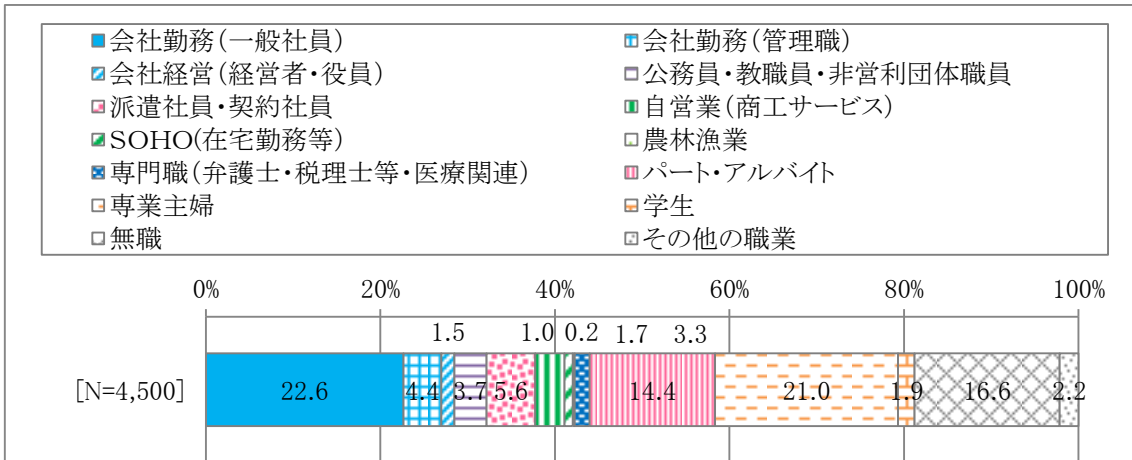
20歳から29歳の割合は 13.9%、30歳から39歳が 17.3%、40歳から49歳が 20.4%、50歳から59歳が 15.8%、60歳以上が 32.6%であった。



※70歳以上の人の割合は 7.5%であった。

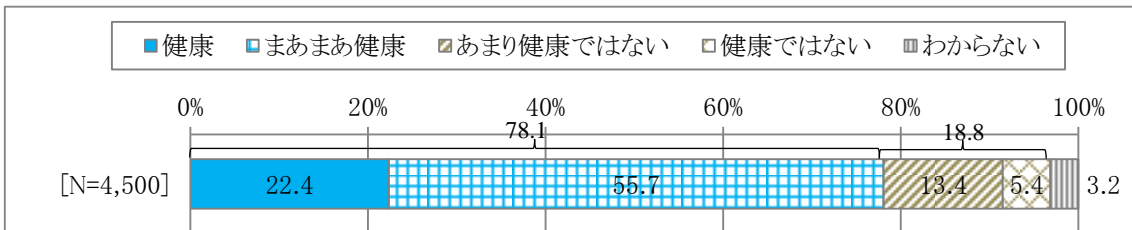
◆職業

会社勤務（一般社員）の人の割合が最も高く 22.6%、次いで専業主婦の人が 21.0%、無職の人が 16.6%であった。

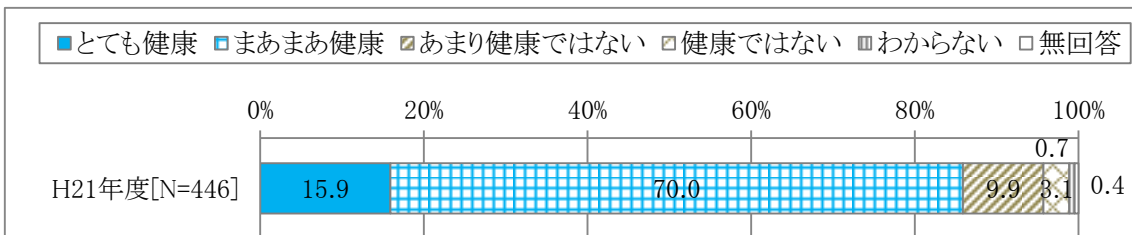


◆問 1 今のあなたは、健康ですか

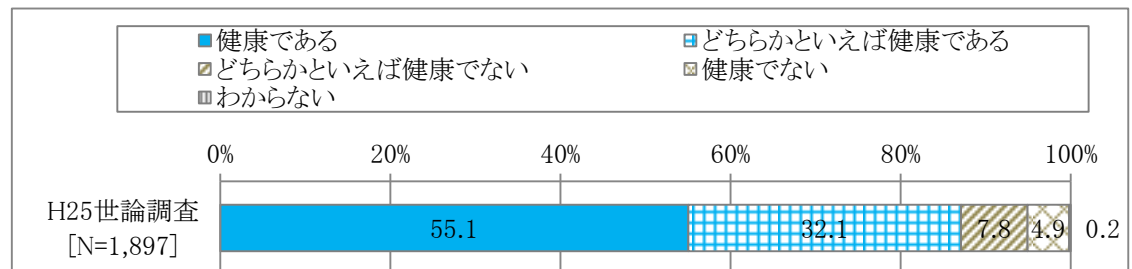
『健康(計)』と答えた人(「健康」と答えた人と「まあまあ健康」と答えた人の合計)は、78.1%であった。一方、『健康ではない(計)』と答えた人(「健康ではない」と答えた人と「あまり健康ではない」と答えた人の合計)は 18.8%であった。



—〈参考：平成 21 年度県民調査〉—

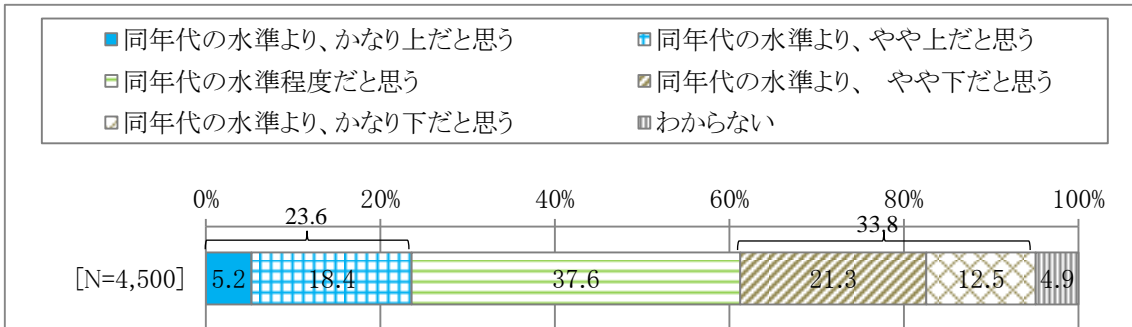


—〈参考：体力・スポーツに関する世論調査（平成 25 年 1 月調査）文部科学省より〉—

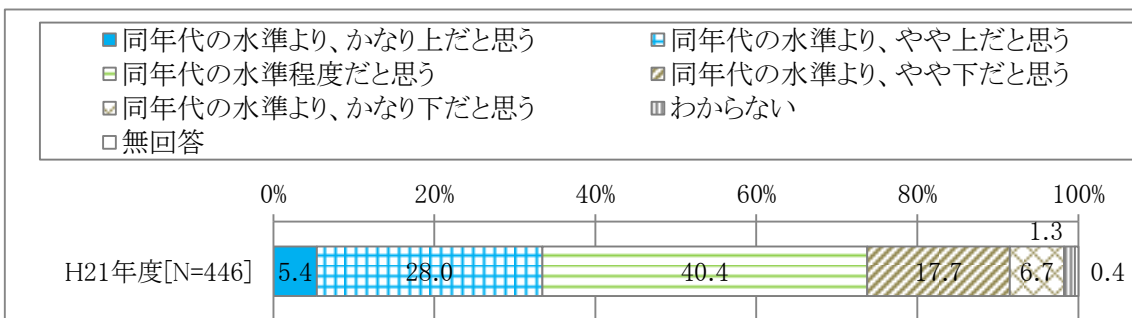


◆問2 あなたは、同年代の人と比較した際の自分の体力をどう思いますか

『同年代の水準より、上だと思う（計）』と答えた人（「同年代の水準より、かなり上だと思う」と答えた人と「同年代の水準より、やや上だと思う」と答えた人の合計）は、23.6%であった。一方、『同年代の水準より、下だと思う（計）』と答えた人（「同年代の水準より、やや下だと思う」と答えた人と「同年代の水準より、かなり下だと思う」と答えた人の合計）は、33.8%であった。

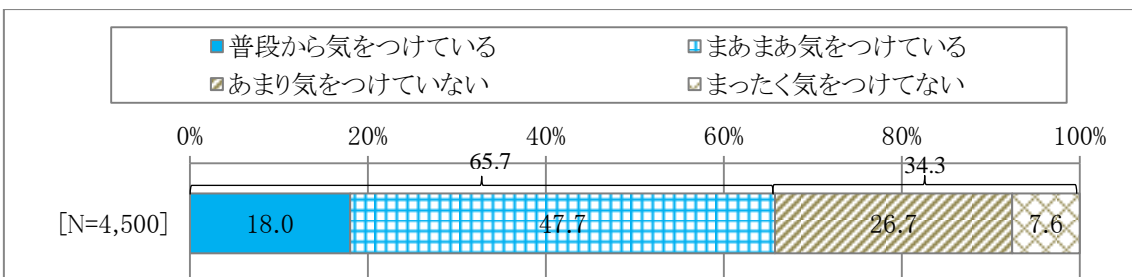


—〈参考：平成21年度県民調査〉—

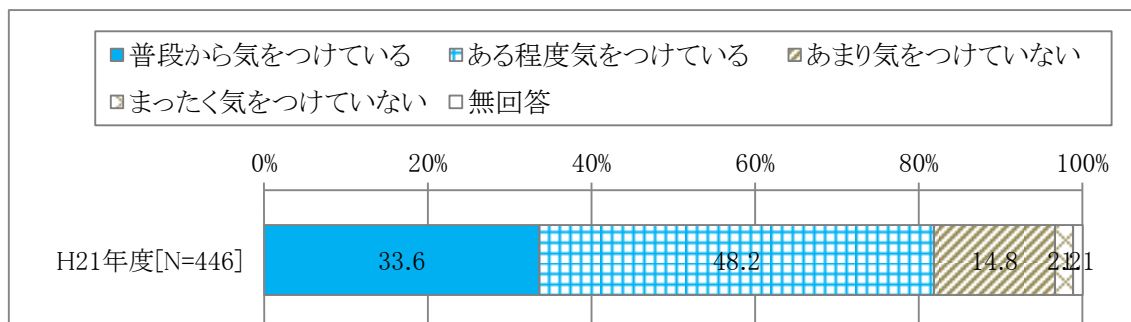


◆問3 あなたは、自分の健康や体力の維持・増進に気をつけていますか

『気をつけている（計）』と答えた人（「普段から気をつけている」と答えた人と「まあまあ気をつけている」と答えた人の合計）は、65.7%であった。一方、『気をつけていない（計）』と答えた人（「まったく気をつけていない」と答えた人と「あまり気をつけていない」と答えた人の合計）は、34.3%であった。

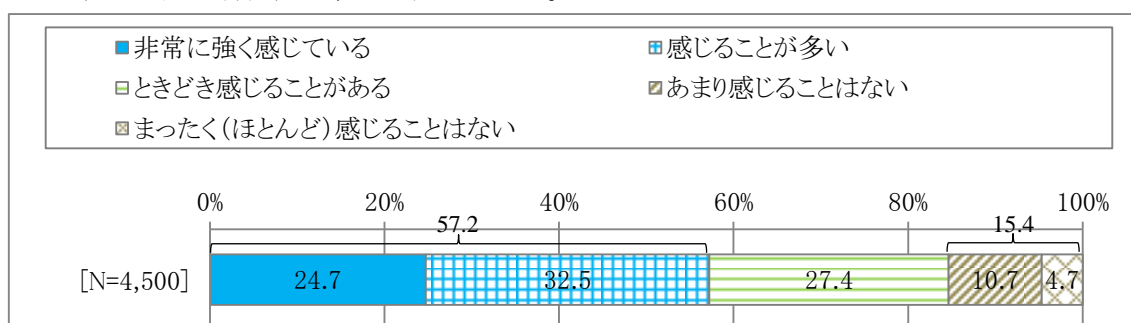


—〈参考：平成21年度県民調査〉—

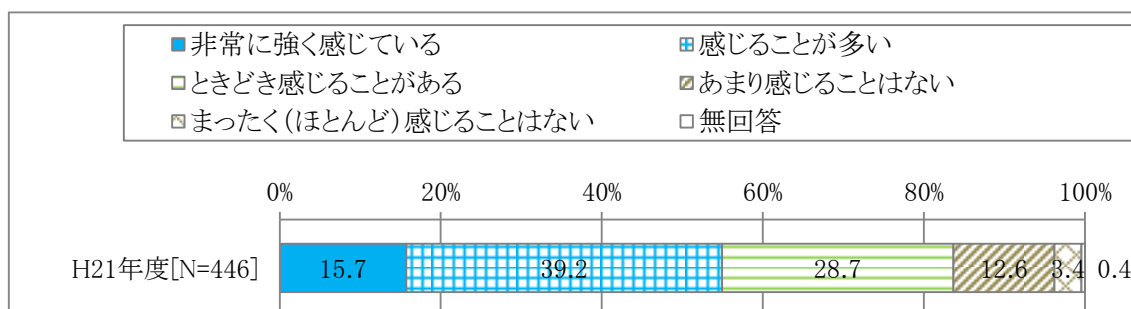


◆問4 あなたは、運動不足を感じていますか

『感じる (計)』答えた人 (『非常に強く感じている』と答えた人と『感じることが多い』と答えた人の合計) は、57.2%であった。一方、『感じることはない (計)』と答えた人 (『まったく (ほとんど) 感じることはない』と答えた人と『あまり感じることはない』と答えた人の合計) は、15.4%であった。

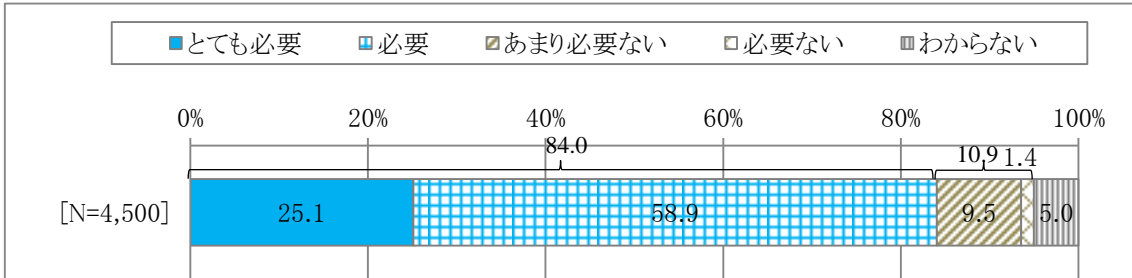


—〈参考：平成21年度県民調査〉—

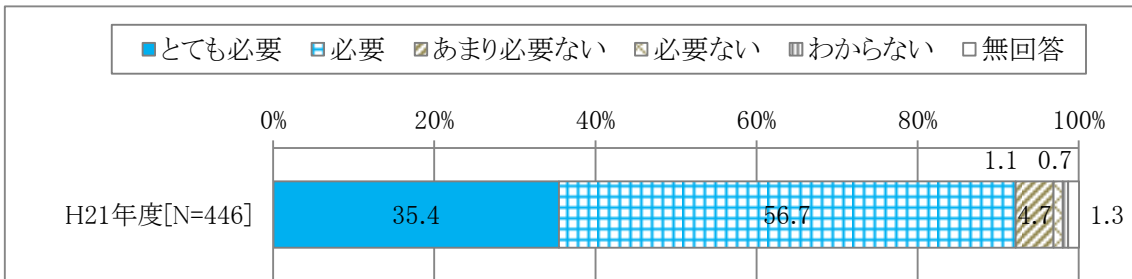


◆問5 あなたは、日常生活の中で、運動やスポーツは必要だと思いますか

『必要（計）』と答えた人（「とても必要」と答えた人と「必要」と答えた人の合計）は、84.0%であった。一方、『必要ない（計）』と答えた人（「必要ない」と「あまり必要ない」と答えた人の合計）は、10.9%であった。

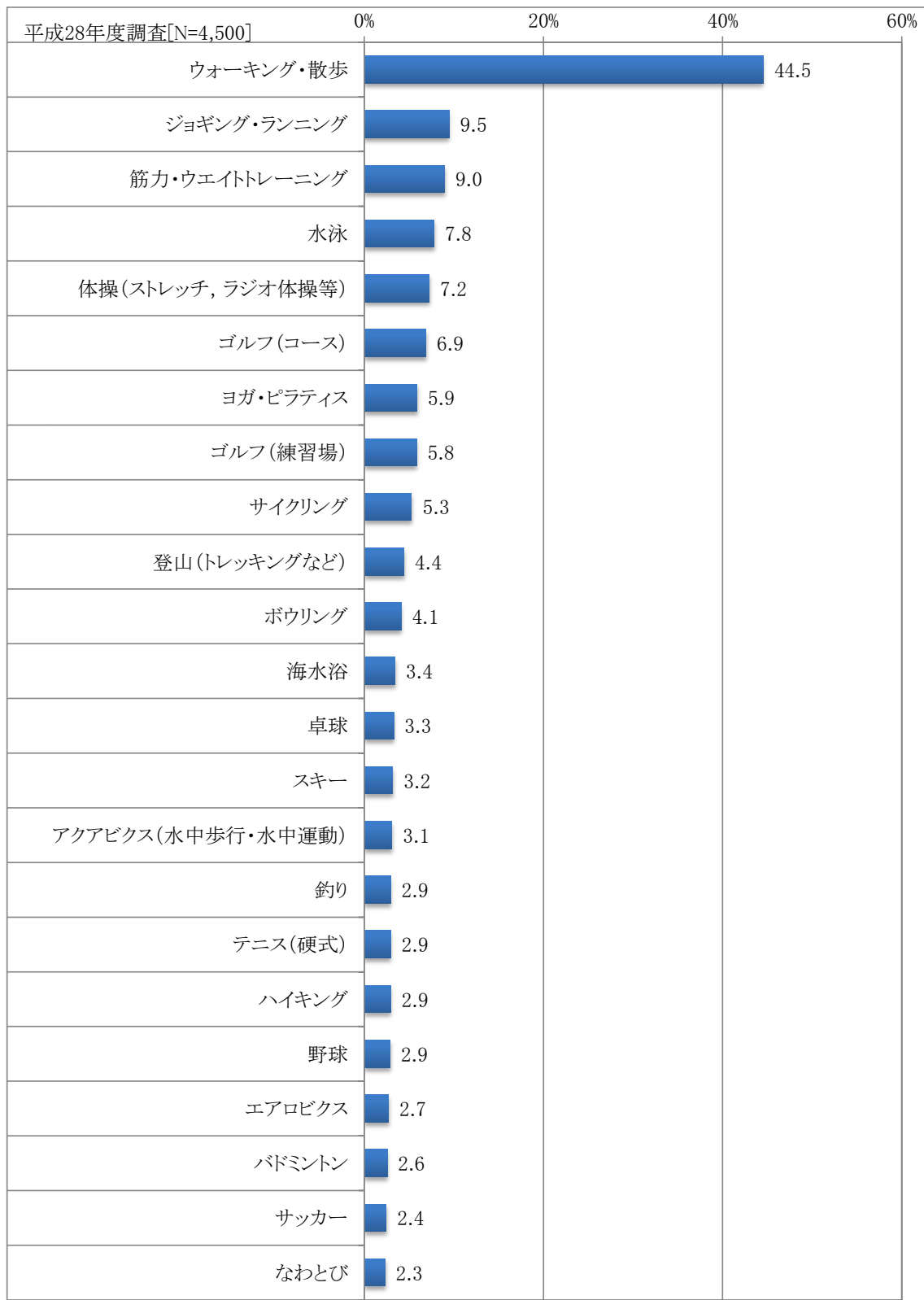


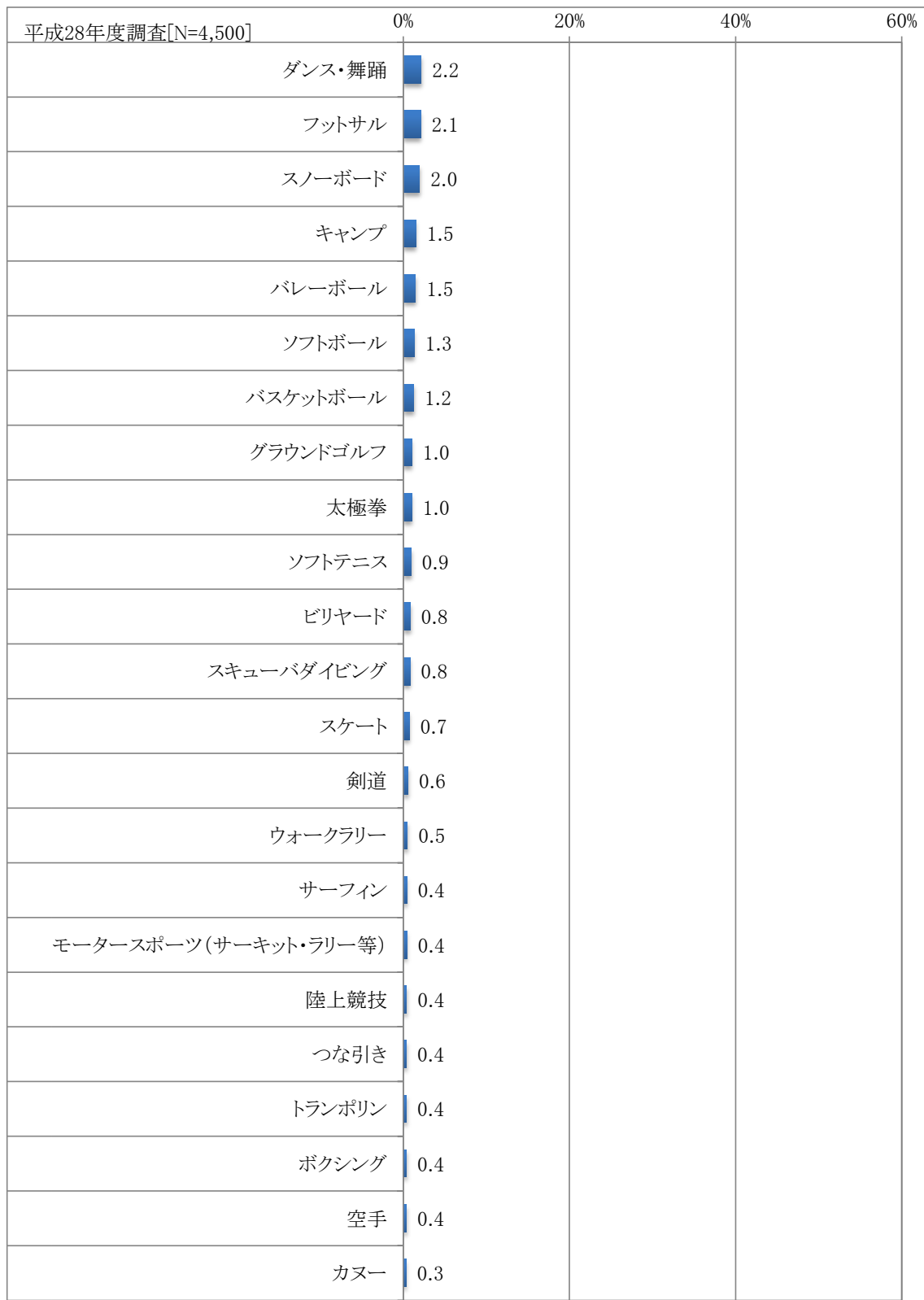
—〈参考：平成21年度県民調査〉—



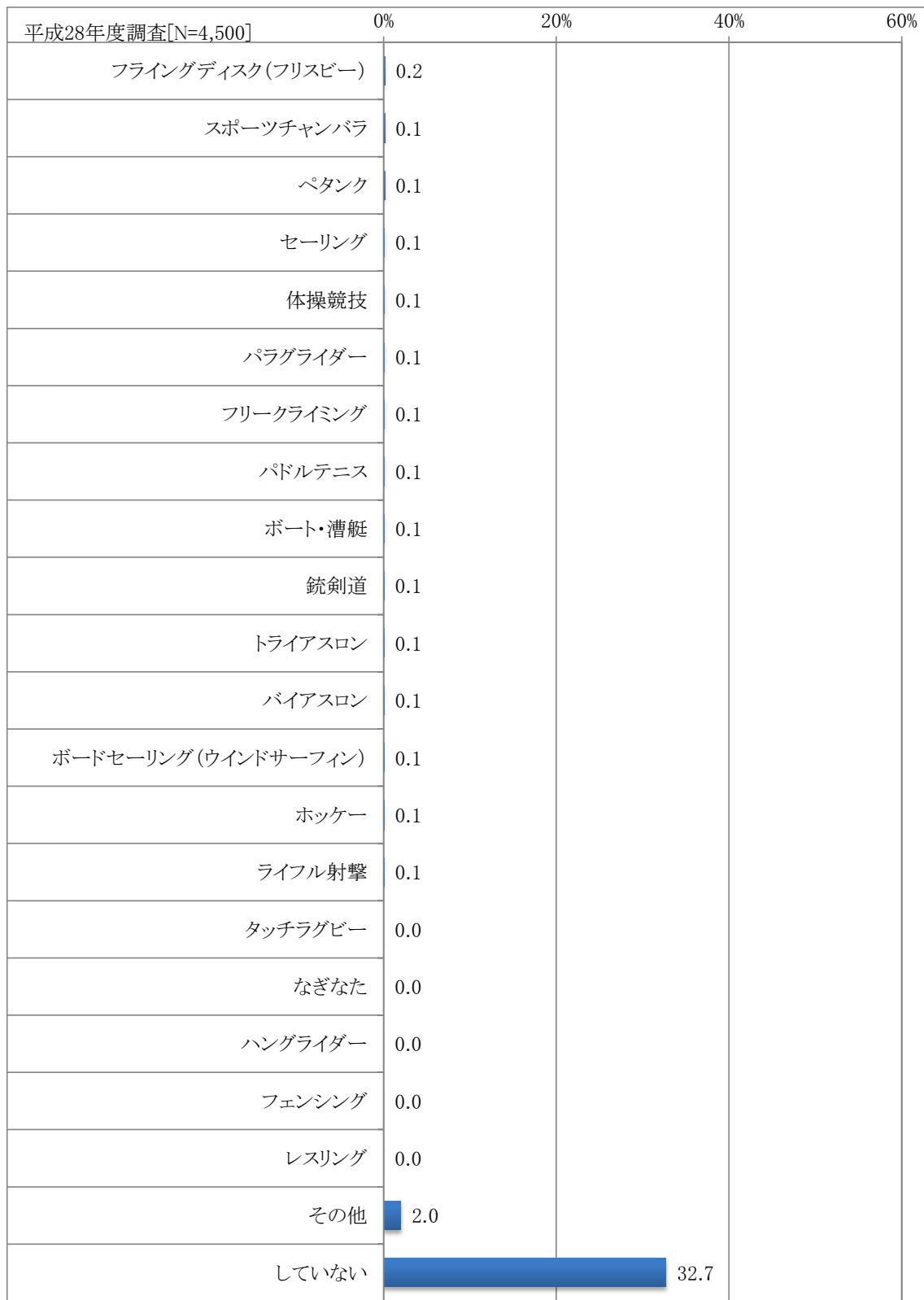
◆問6 あなたが過去1年間に行った運動やスポーツの種目は何ですか

「ウォーキング・散歩」と答えた人が44.5%と最も高く、次いで「ジョギング・ランニング」と答えた人が9.5%、「筋力・ウエイトトレーニング」と答えた人は9%であった。なお、「していない」と答えた人は32.7%であった。





平成28年度調査[N=4,500]	0%	20%	40%	60%
乗馬・馬術	0.3			
自転車競技	0.3			
インディアカ	0.3			
スポーツ吹き矢	0.3			
アーチェリー	0.2			
ウエイトリフティング	0.2			
柔道	0.2			
アイスホッケー	0.2			
マレットゴルフ	0.2			
ミニテニス	0.2			
オリエンテーリング	0.2			
3B体操	0.2			
民謡レクリエーション	0.2			
水上バイク(ジェットスキー等)	0.2			
ハンドボール	0.2			
ビーチボール	0.2			
ラグビー	0.2			
弓道	0.2			
クレール射撃	0.2			
ゲートボール	0.2			
射撃	0.2			
相撲	0.2			
ターゲットバードゴルフ	0.2			



—〈参考：平成 21 年度県民調査 上位 20 種目〉—

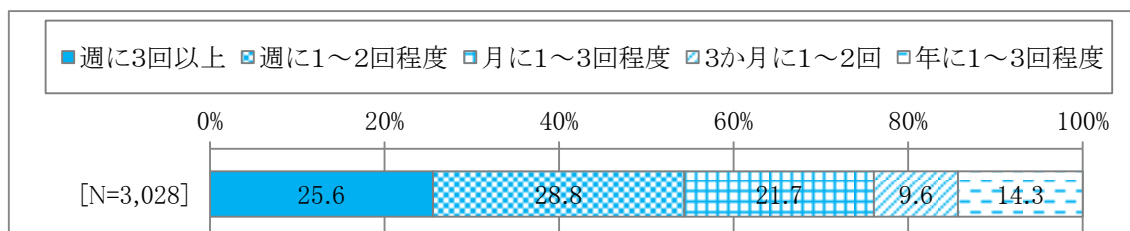
平成21年度調査[N=446]	回答数	割合(%)
ウォーキング・散歩	241	62.6
体操(ストレッチ, ラジオ体操等)	117	30.4
サイクリング	74	19.2
水泳(プール)	74	19.2
ボウリング	70	18.2
ハイキング	55	14.3
筋力・ウェイトトレーニング	54	14.0
ジョギング・ランニング	54	14.0
ゴルフ(コース)	51	13.2
ゴルフ(練習場)	49	12.7
釣り	45	11.7
海水浴	41	10.6
バドミントン	41	10.6
なわとび	34	8.8
登山	32	8.3
卓球	31	8.1
グラウンドゴルフ	27	7.0
ソフトボール	27	7.0
野球	26	6.8
スキー	23	6.0

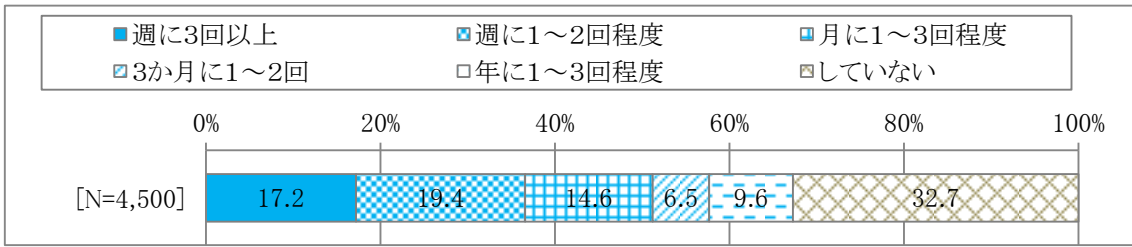
—〈参考：体力・スポーツに関する世論調査（平成 25 年 1 月調査）文部科学省 上位 5 つ〉—

回答数(N=1,897人)		
1	ウォーキング	50.8%
2	体操	30.8%
3	ボウリング	12.7%
4	ランニング(ジョギング)	12.7%
5	水泳	9.4%

◆問 7 あなたは、過去 1 年間に運動やスポーツをする機会がどの程度ありましたか

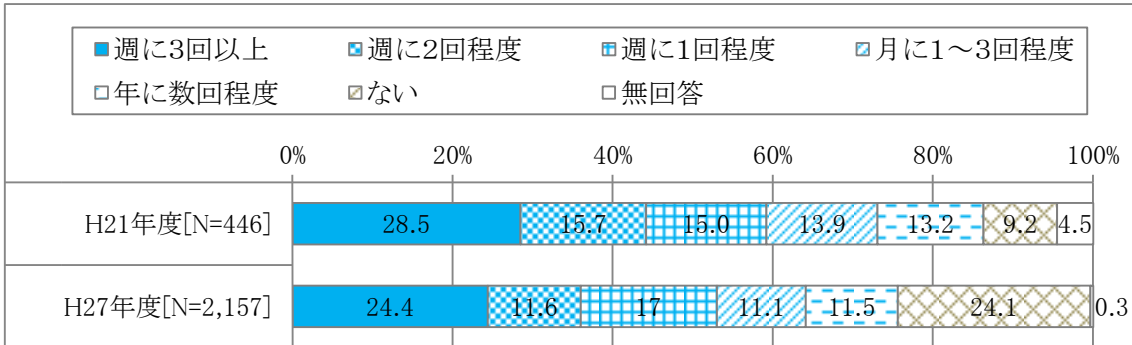
「週に 3 回以上」と答えた人は、25.6%であり、次いで「週に 1～2 回程度」と答えた人が 28.8%であった。一方、「年に 1～3 回程度」と答えた人は 14.3%であった。



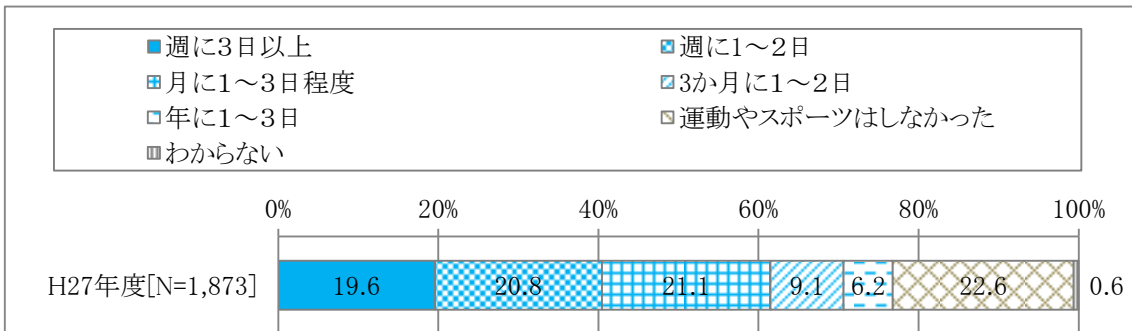


(問7の項目に問6で「していない」を選択した人数を加えて N=4,500 で再集計)

—〈参考：平成21年度県民調査、平成27年度埼玉県政世論調査〉—



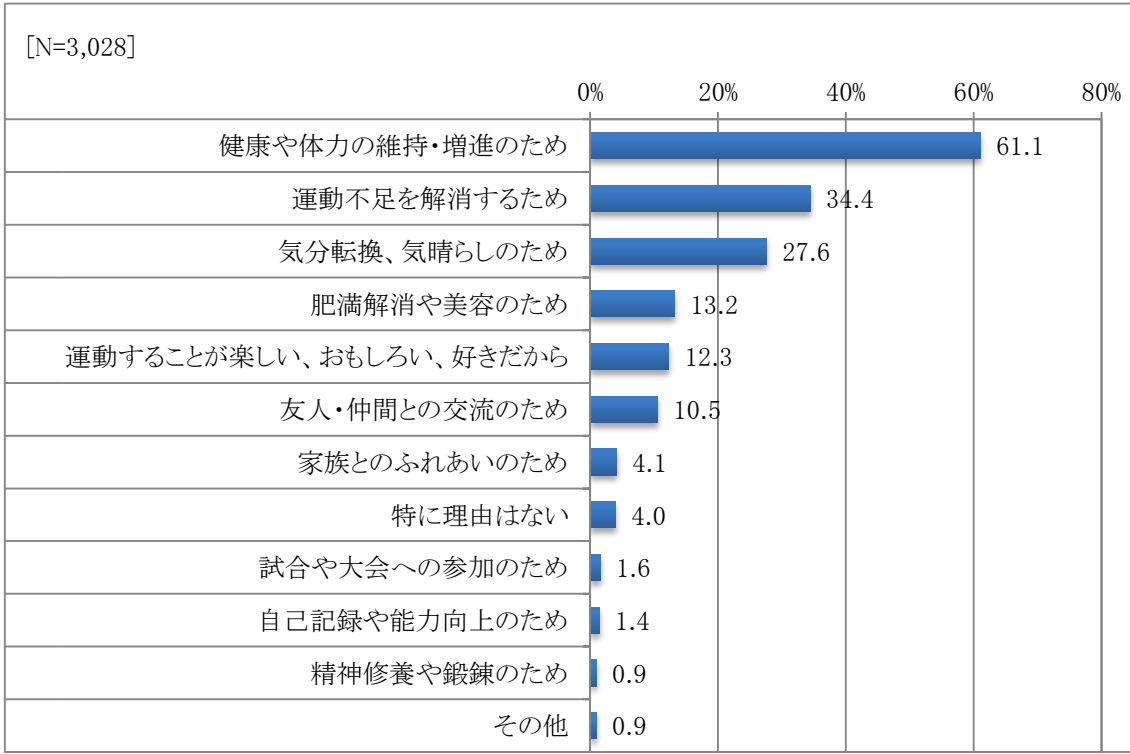
—〈参考：平成27年度 東京オリンピック・パラリンピックに関する世論調査（内閣府）〉—



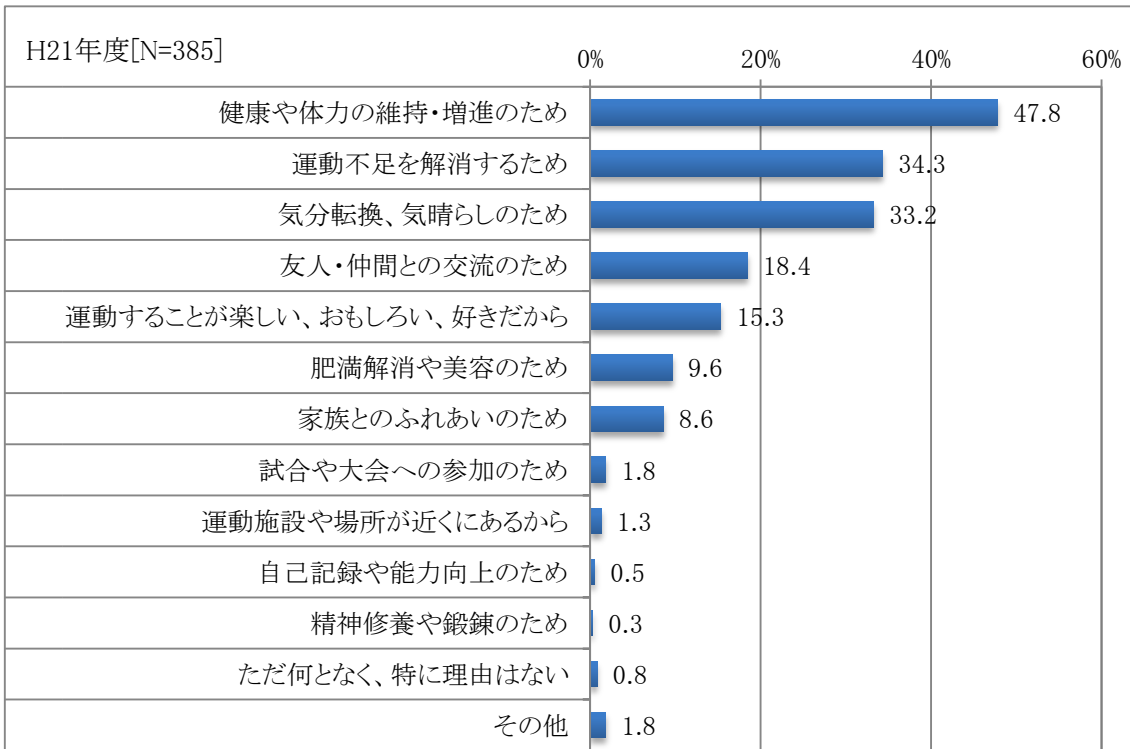
(Q18の項目にQ17で「運動やスポーツはしなかった」を選択した人数を加えて再集計)

◆問 8 あなたが運動やスポーツをする理由は何ですか

「健康や体力の維持・増進のため」と答えた人が 61.1%と最も高く、次いで「運動不足を解消するため」と答えた人が 34.4%、「気分転換、気晴らしのため」と答えた人は 27.6%であった。

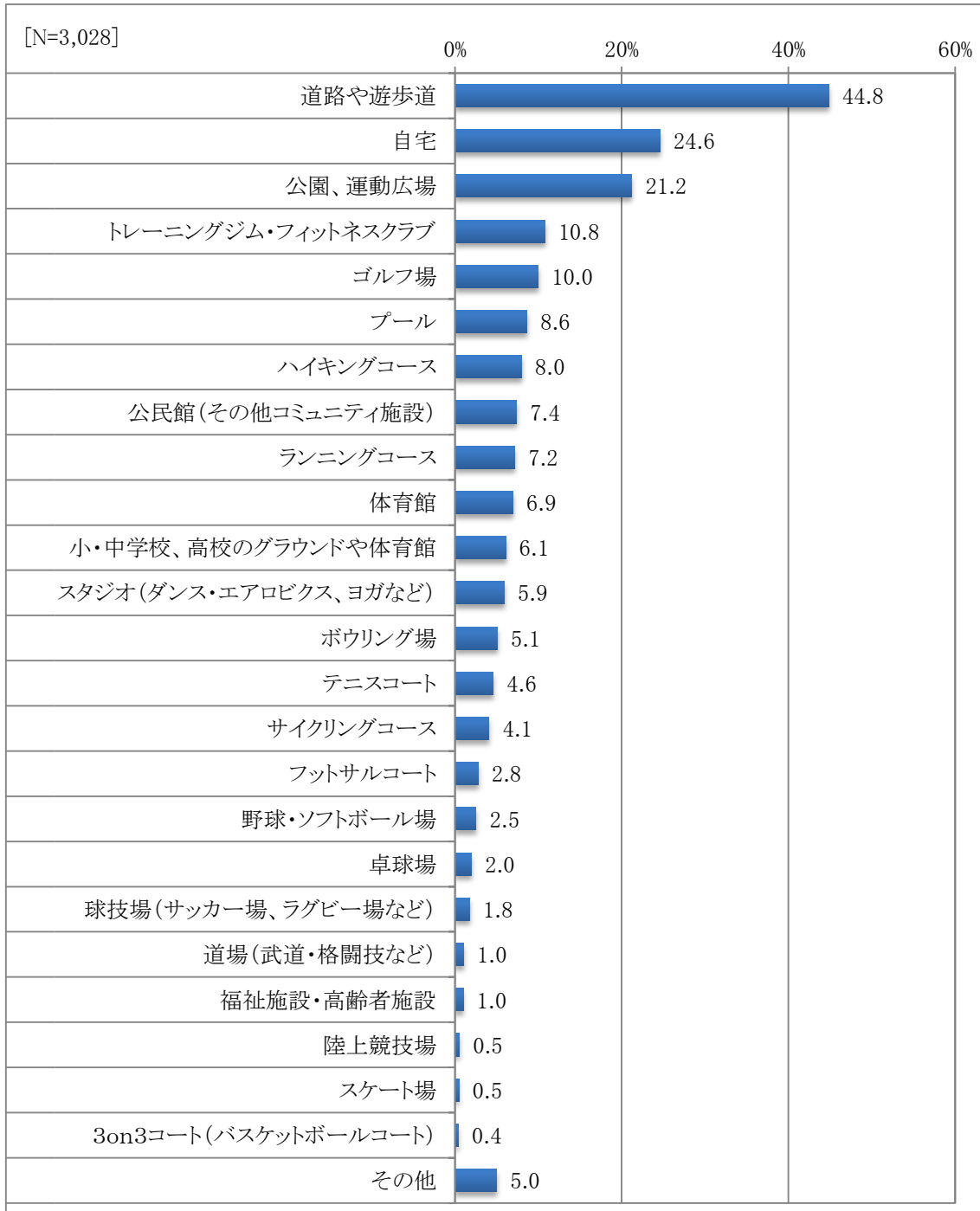


—〈参考：平成 21 年度県民調査〉—

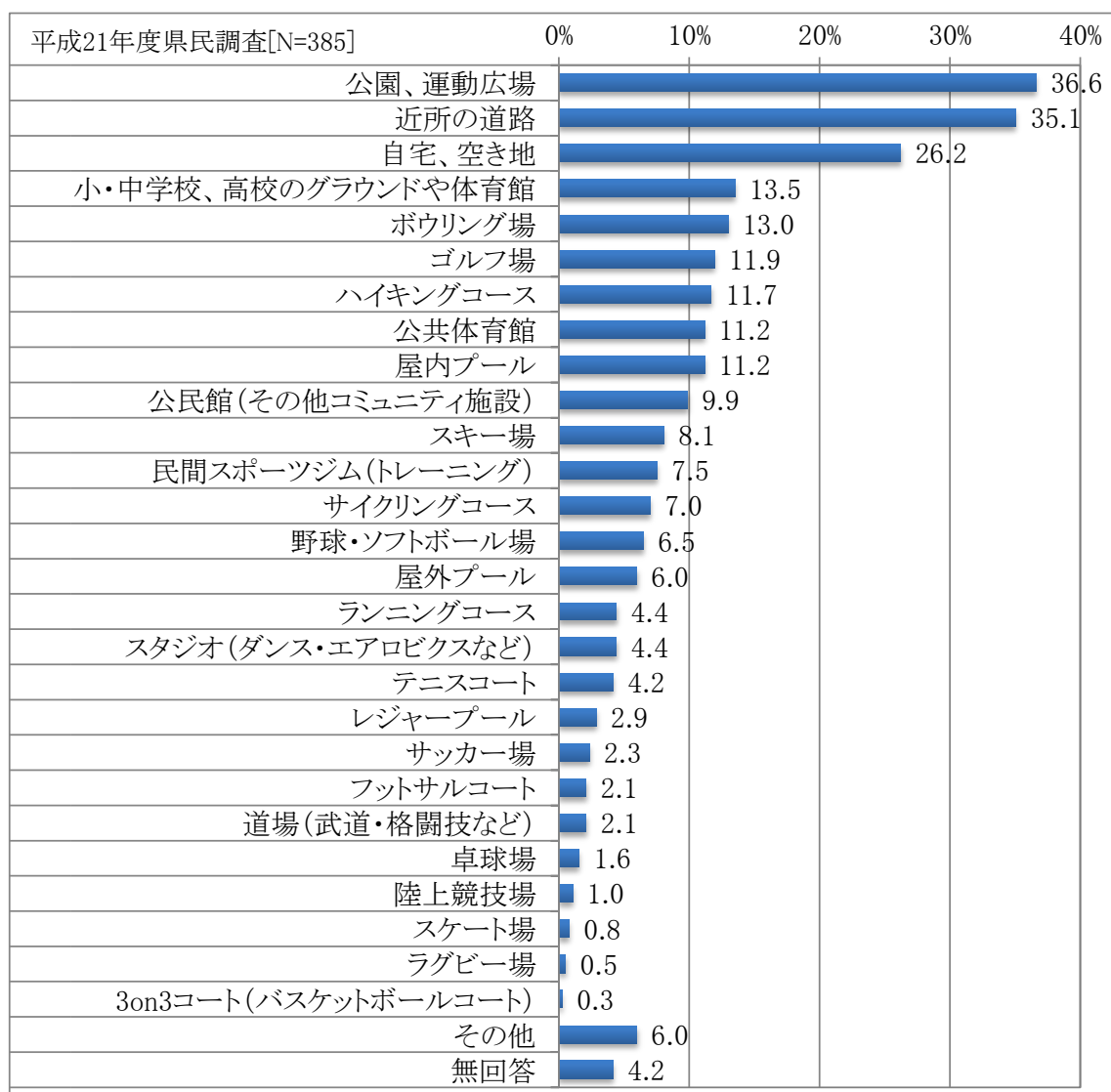


◆問 9 あなたは、過去 1 年間にどのような場所や施設で運動やスポーツを行いましたか

「道路や遊歩道」と答えた人が 44.8%と最も高く、次いで「自宅」と答えた人が 24.6%、「公園、運動広場」と答えた人は 21.2%であった。

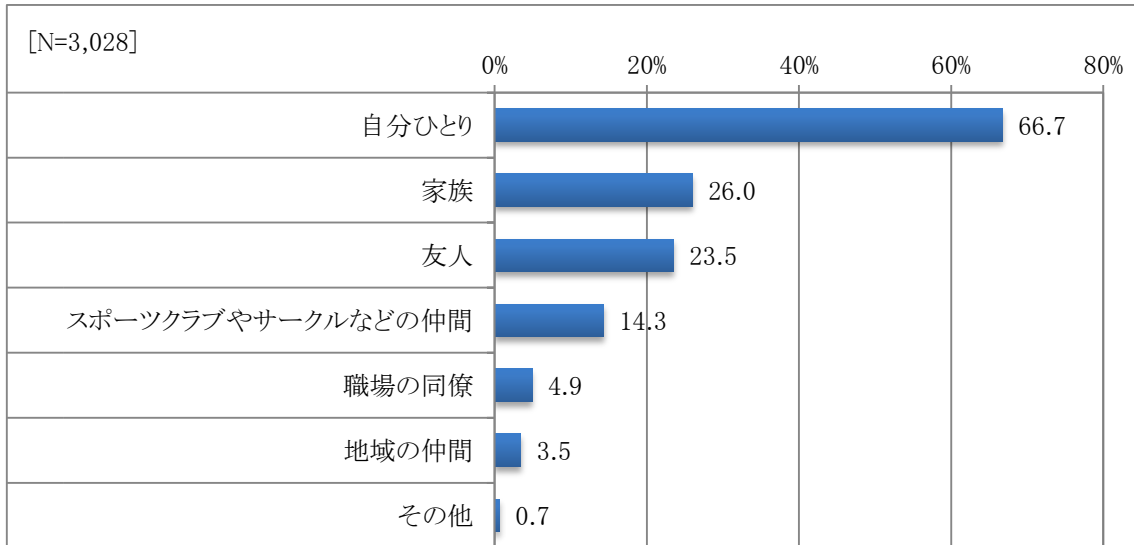


—〈参考：平成21年度県民調査〉—

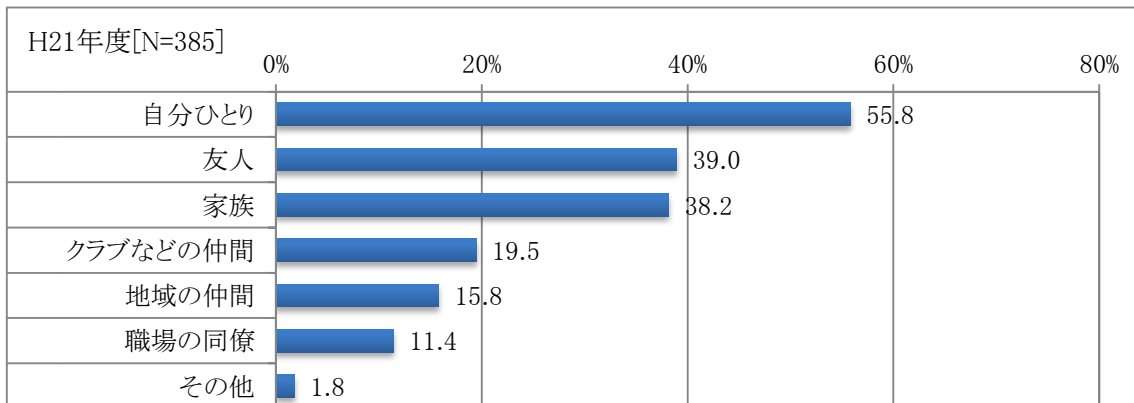


◆問 10 あなたは、誰と一緒に運動やスポーツをすることが多いですか

「自分ひとり」と答えた人が 66.7%と最も高く、次いで「家族」と答えた人が 26.0%、「友人」と答えた人は 23.5%であった。

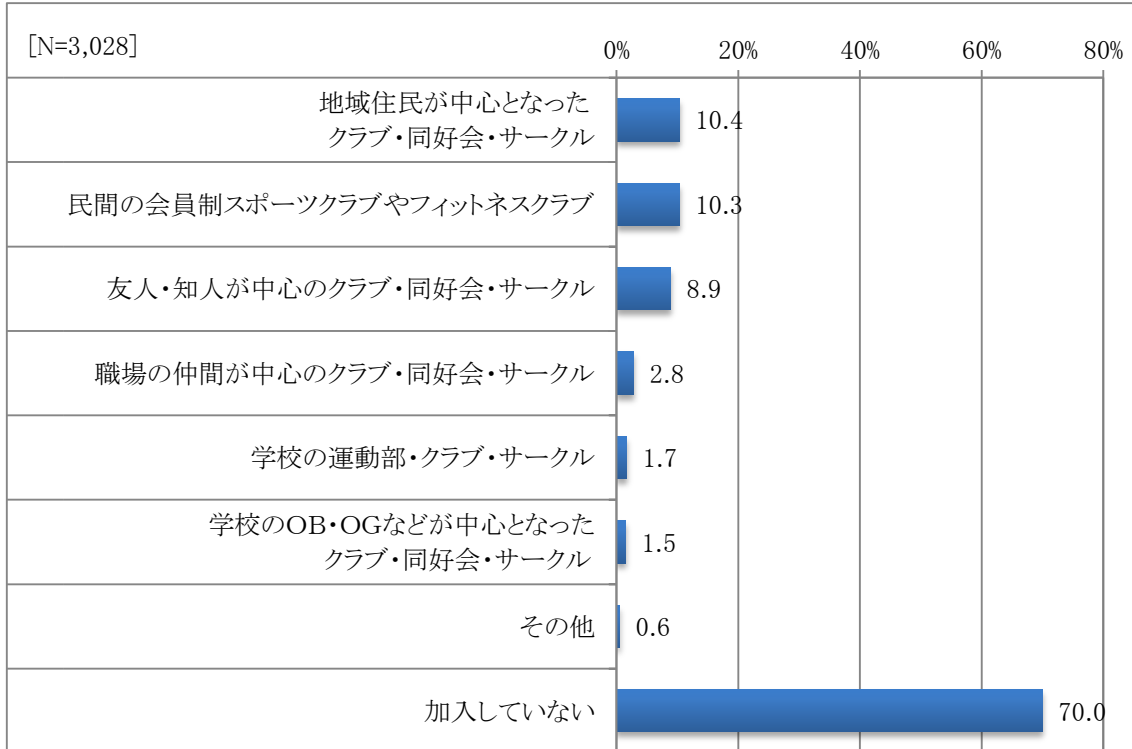


—〈参考：平成 21 年度県民調査〉—



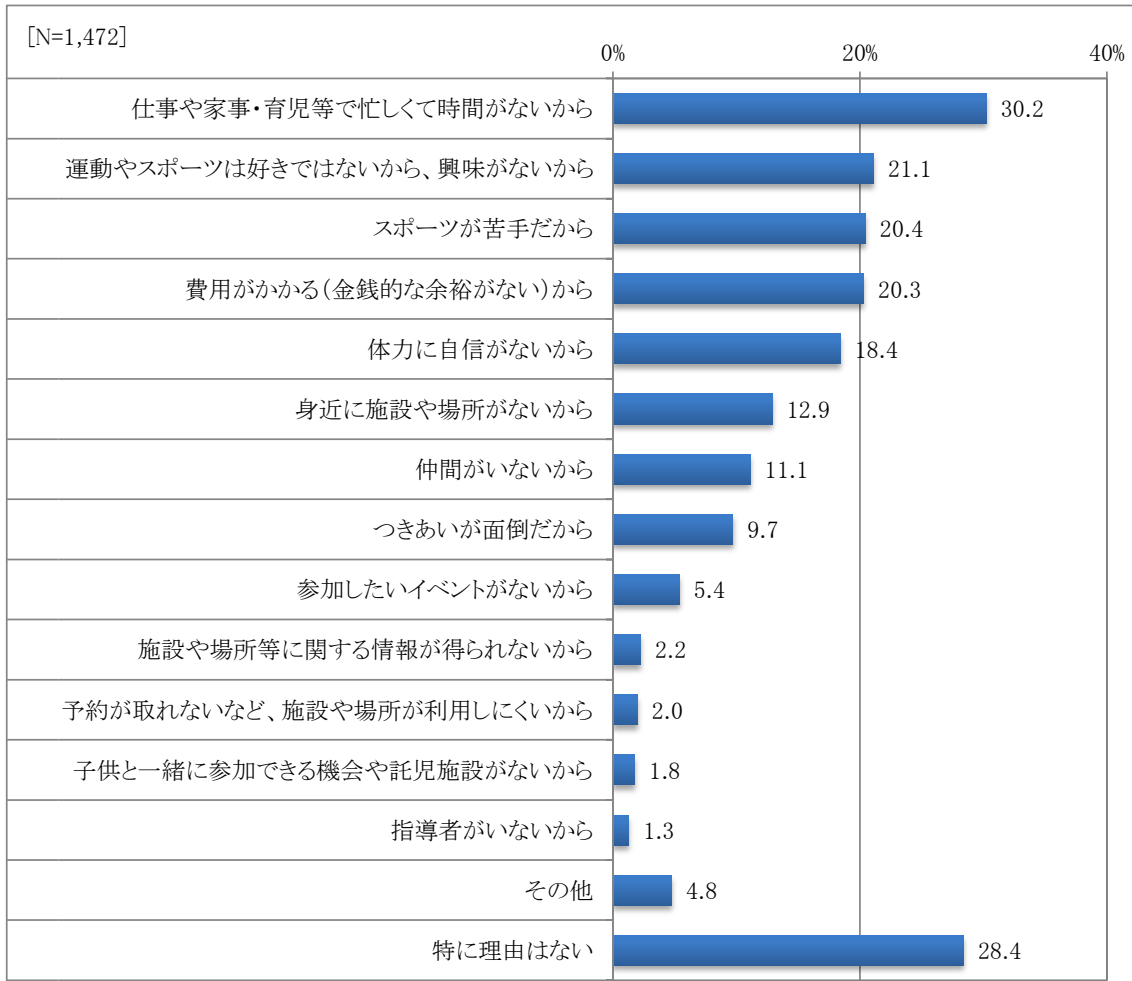
◆問 11 あなたは、現在、どのようなスポーツクラブや同好会・サークルに加入していますか

「地域住民が中心となったクラブ・同好会・サークル」と答えた人が 10.4%と最も高く、次いで「民間の会員制スポーツクラブやフィットネスクラブ」と答えた人が 10.3%、「友人・知人が中心のクラブ・同好会・サークル」と答えた人は 8.9%であった。なお、「加入していない」と答えた人は 70.0%であった。

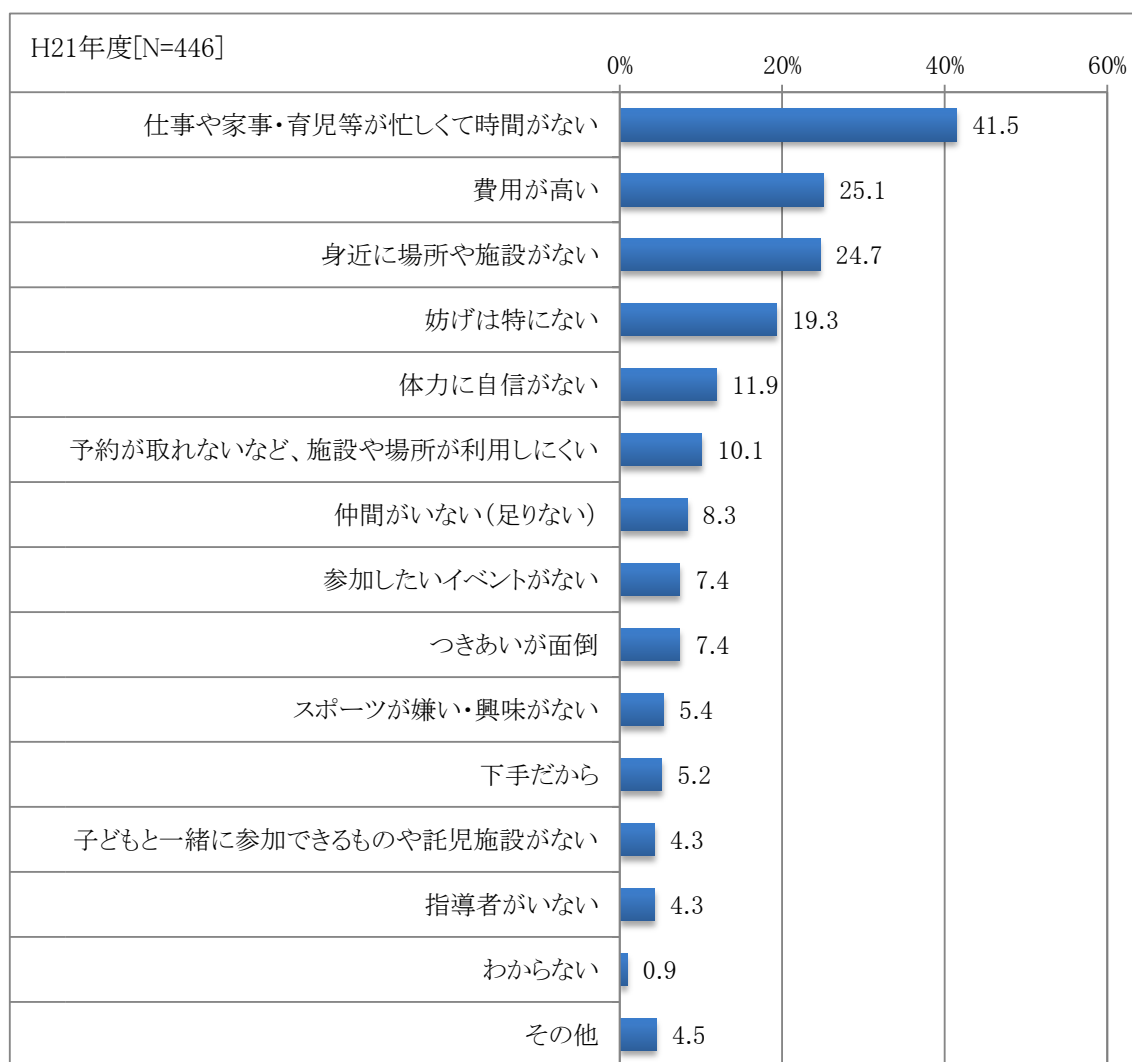


◆問 12 あなたが運動やスポーツをしなかった理由（障壁になっていること）は何ですか

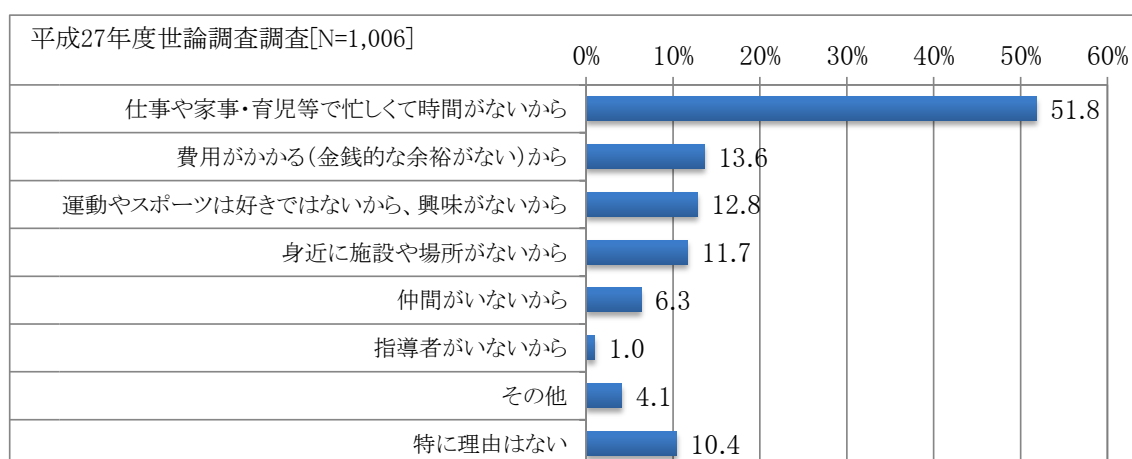
「仕事や家事・育児等で忙しくて時間がないから」と答えた人が 30.2%と最も高く、次いで「運動やスポーツは好きではないから、興味がないから」と答えた人が 21.1%、「スポーツが苦手だから」と答えた人は 20.4%であった。



—〈参考：平成21年度県民調査〉—



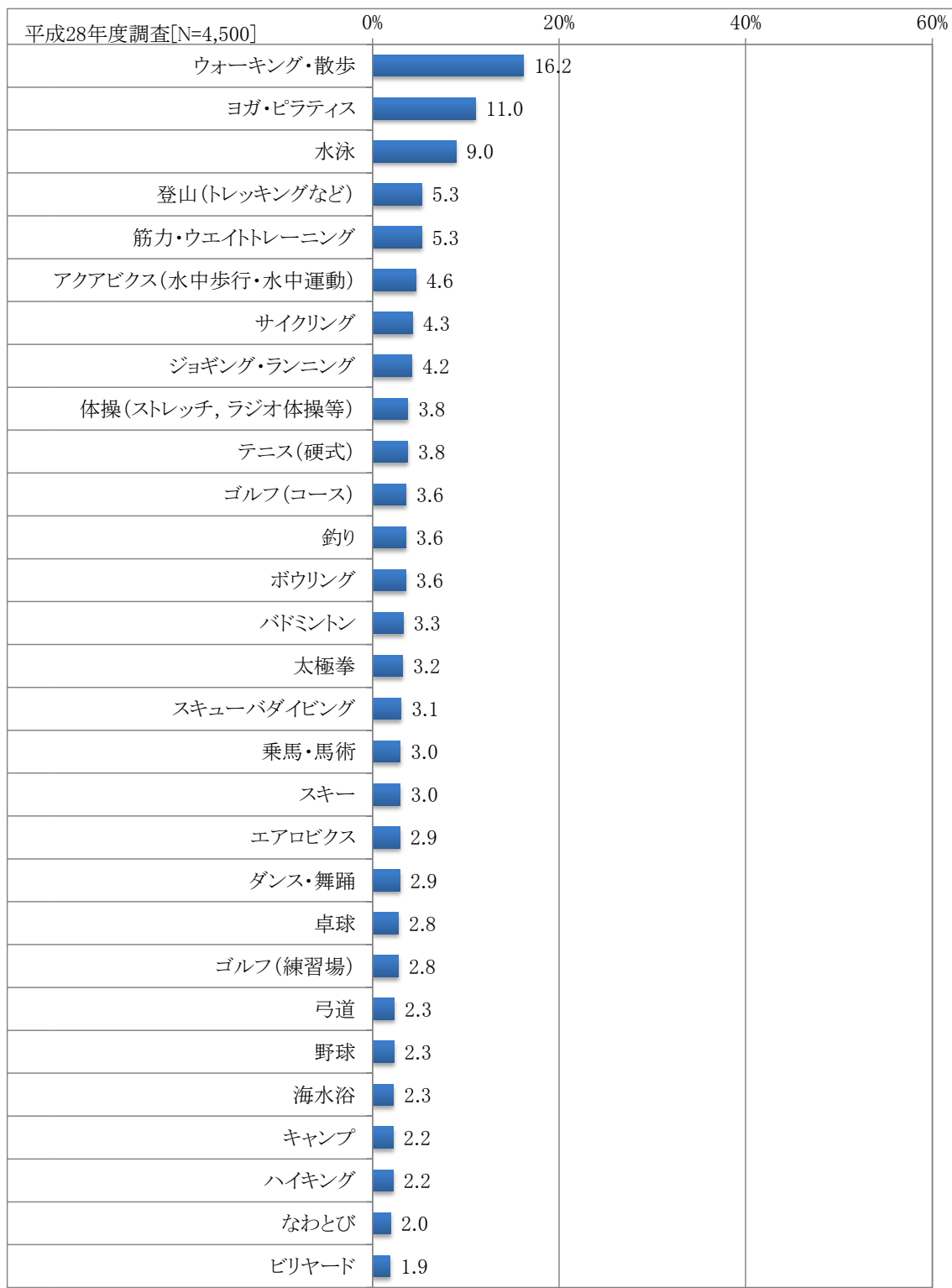
—〈参考：平成27年度埼玉県政世論調査〉—



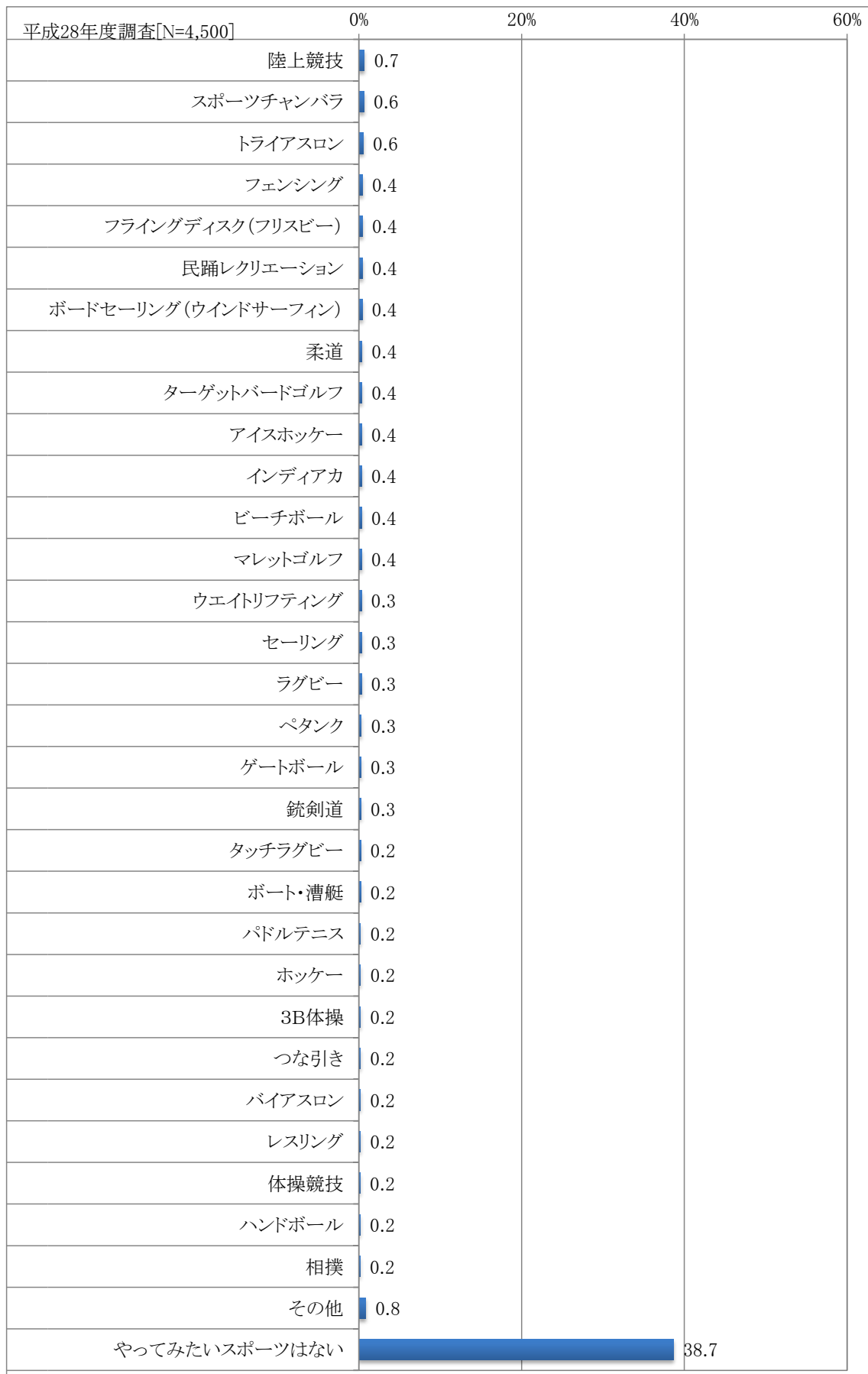
◆問 13 現在やっている運動やスポーツ以外で、今後、やってみたい運動やスポーツがありますか

「ウォーキング・散歩」と答えた人が 16.2%と最も高く、次いで「ヨガ・ピラティス」と答えた人は 11.0%、「水泳」と答えた人は 9.0%であった。

なお、「やってみたいスポーツはない」と答えた人は 38.7%であった。







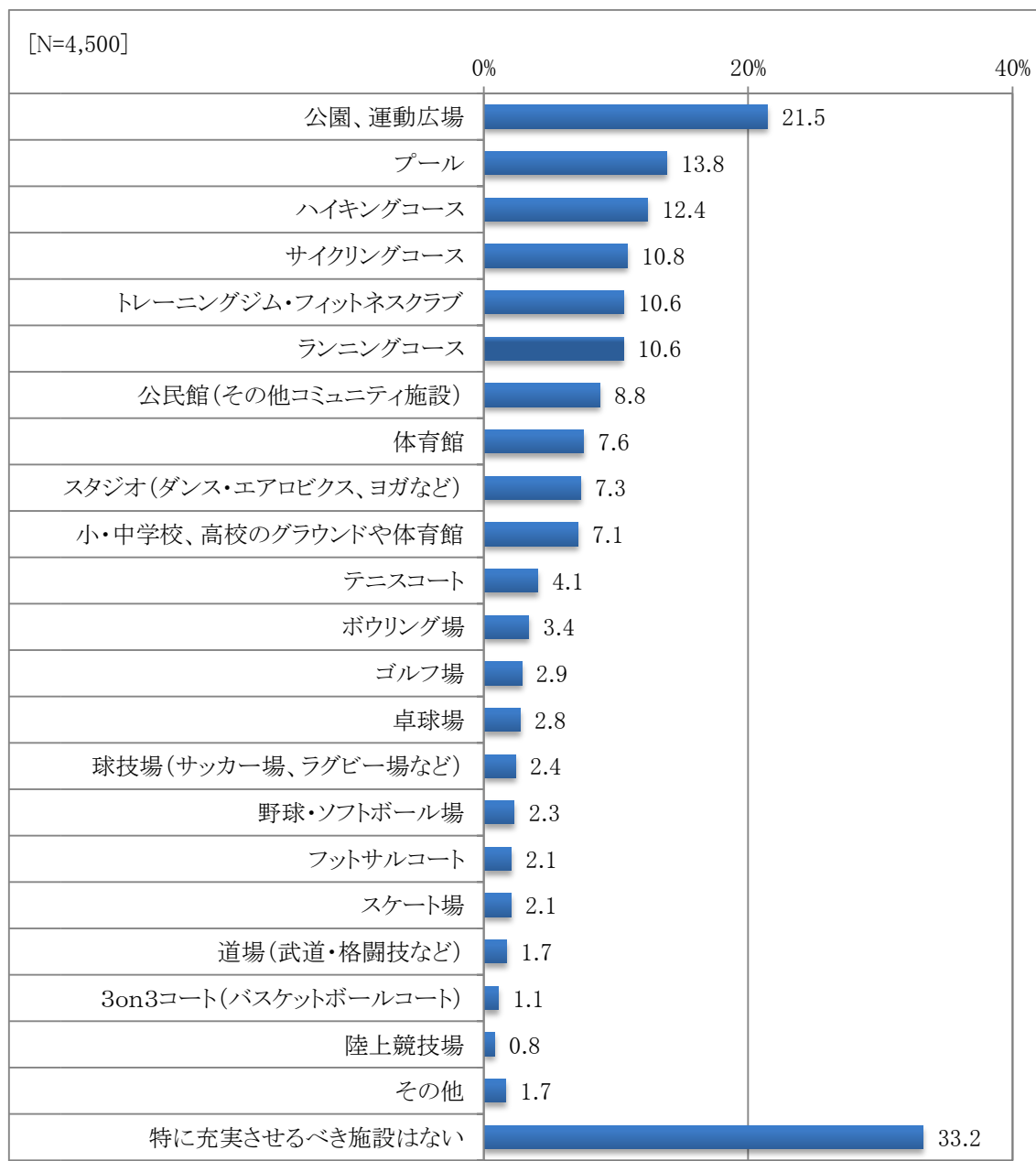
—〈参考：体力・スポーツに関する世論調査（平成 25 年 1 月調査）文部科学省 上位 5 つ〉—

回答数(N=1,897 人)		
1	ウォーキング	53.9%
2	体操	30.4%
3	水泳	20.6%
4	ランニング(ジョギング)	15.0%
5	テニス, バドミントン, 卓球等	14.3%

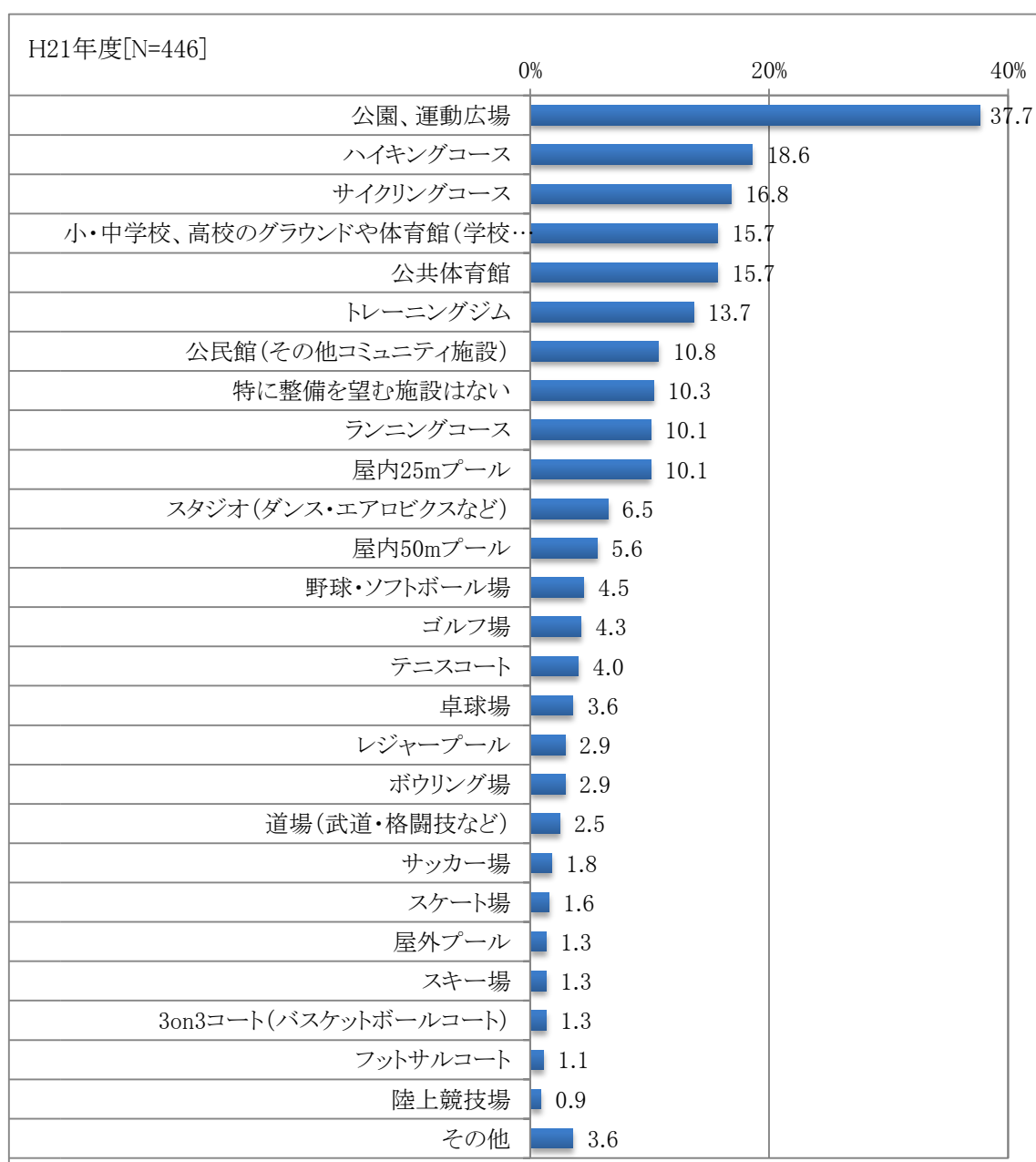
◆問 14 あなたは、今後、埼玉県内でどのような運動やスポーツ関連施設などが充実することを望みますか

「公園、運動広場」と答えた人が 21.5%と最も高く、次いで「プール」と答えた人が 13.8%、「ハイキングコース」と答えた人は 12.4%であった。

なお、「特に充実させるべき施設はない」と答えた人は 33.2%であった。

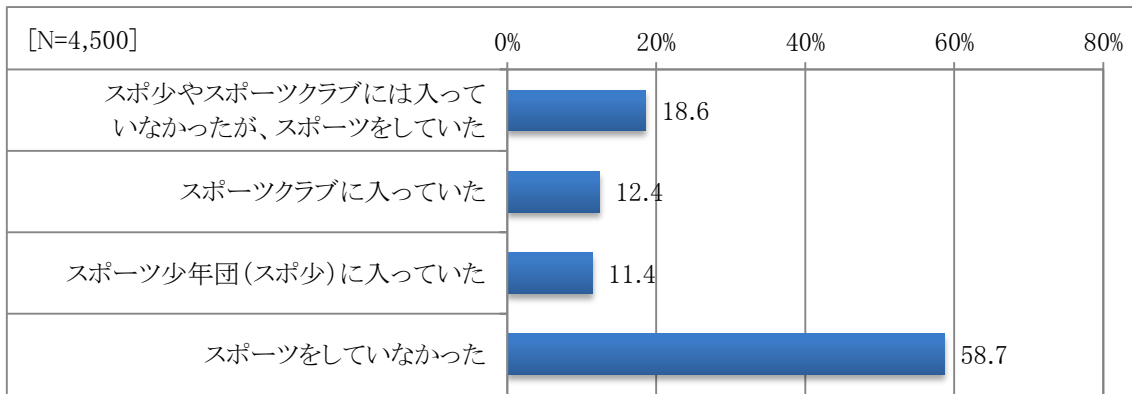


—〈参考：平成21年度県民調査〉—



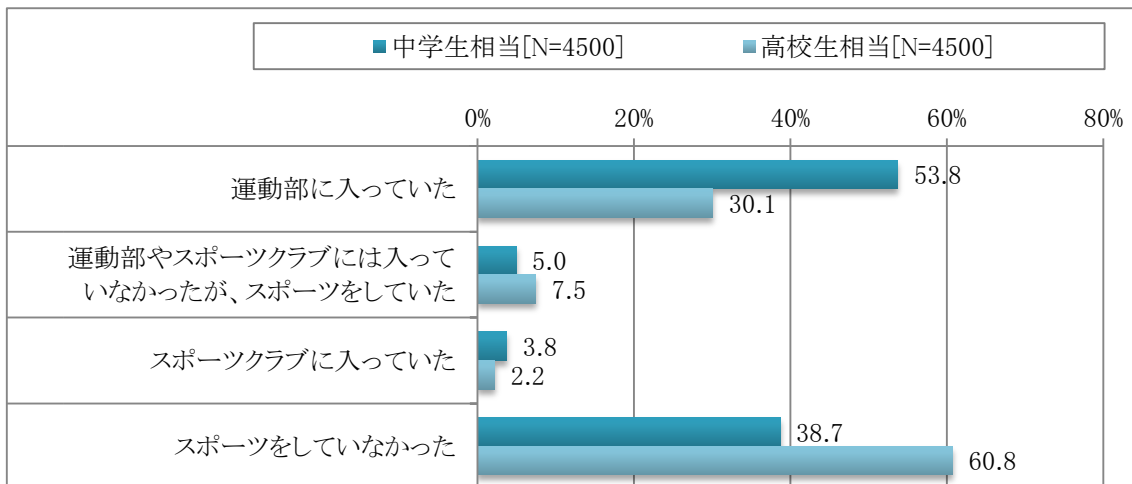
◆問 15-1 あなたは、子供の頃（小学生相当）、体育の授業のほかに、運動やスポーツをしていましたか

「スポーツをしていなかった」と答えた人が 58.7%と最も高く、次いで「スポ少やスポーツクラブには入っていなかったが、スポーツをしていた」と答えた人が 18.6%、「スポーツクラブに入っていた」と答えた人は 12.4%であった。



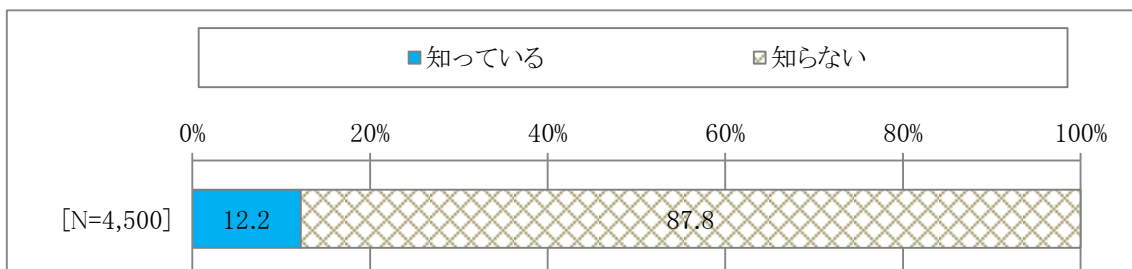
◆問 15-2 あなたは、子供の頃（中学生・高校生相当）、体育の授業のほかに、運動やスポーツをしていましたか

中学生相当では「運動部に入っていた」と答えた人が 53.8%と最も高く、また、高校生相当では「スポーツをしていなかった」と答えた人が 60.8%と最も高かった。



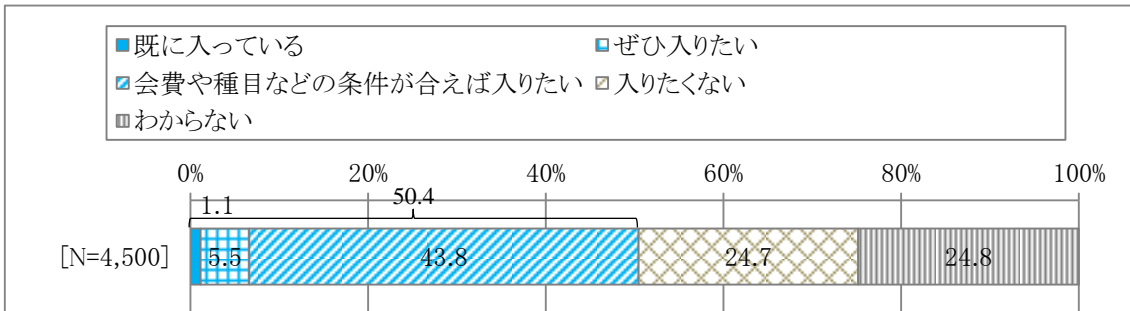
◆問 16 あなたは、総合型地域スポーツクラブについて知っていますか

「知っている」と答えた人は 12.2%であった。一方、「知らない」と答えた人は、87.8%であった。

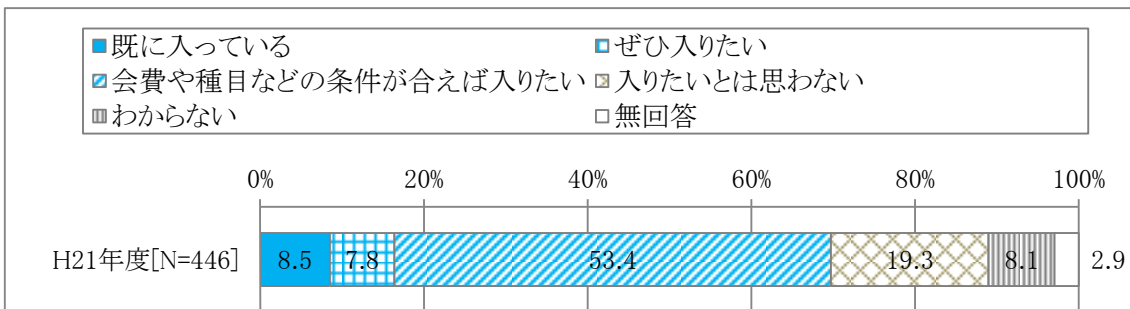


◆問 17 あなたは、総合型地域スポーツクラブが身近にあれば入りたいと思いますか

『入りたい (計)』と答えた人 (「既に入っている」と答えた人と「ぜひ入りたい」、「会費や種目などの条件が合えば入りたい」と答えた人の合計) は、50.4%であった。一方、「入りたくない」と答えた人は 24.7%であった。

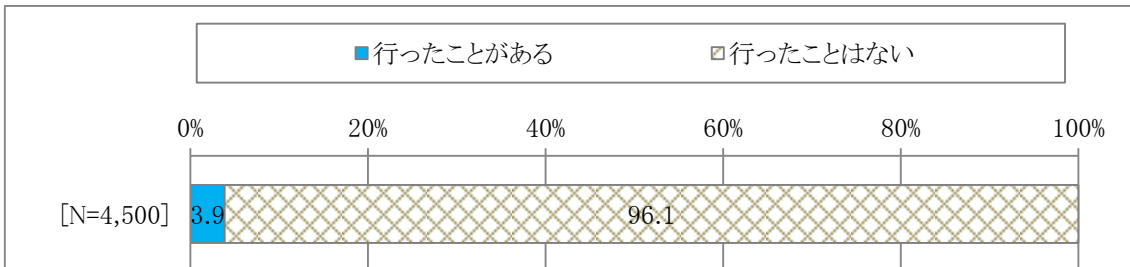


—〈参考：平成 21 年度県民調査〉—



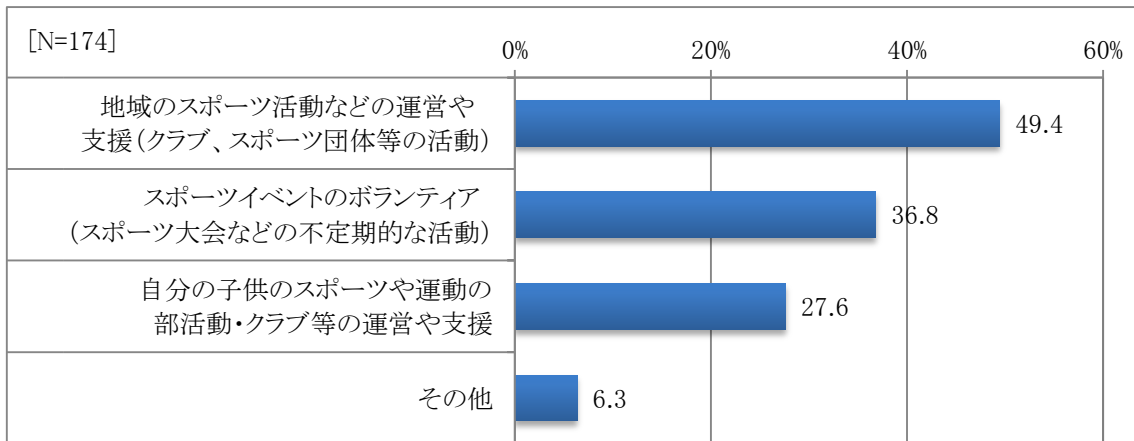
◆問 18 あなたは、過去 1 年間にスポーツに関するボランティア活動を行ったことがありますか

「行ったことはない」と答えた人は、96.1%であった。



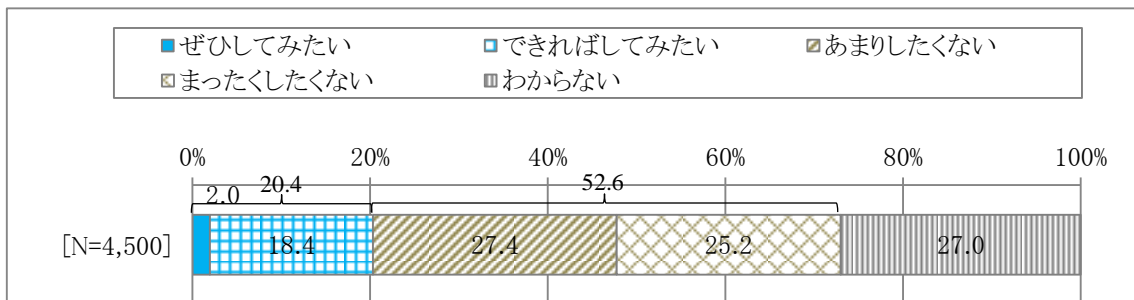
◆問 19 あなたは、過去 1 年間にスポーツに関するどのようなボランティア活動を行いましたか (問 18 で「行ったことがある」を選択した人のみ回答)

「地域のスポーツ活動などの運営や支援 (クラブ、スポーツ団体等の活動)」と答えた人が 49.4%と最も高く、次いで「スポーツイベントのボランティア (スポーツ大会などの不定期的な活動)」と答えた人が 36.8%、「自分の子供のスポーツや運動の部活動・クラブ等の運営や支援」と答えた人は 27.6%であった。

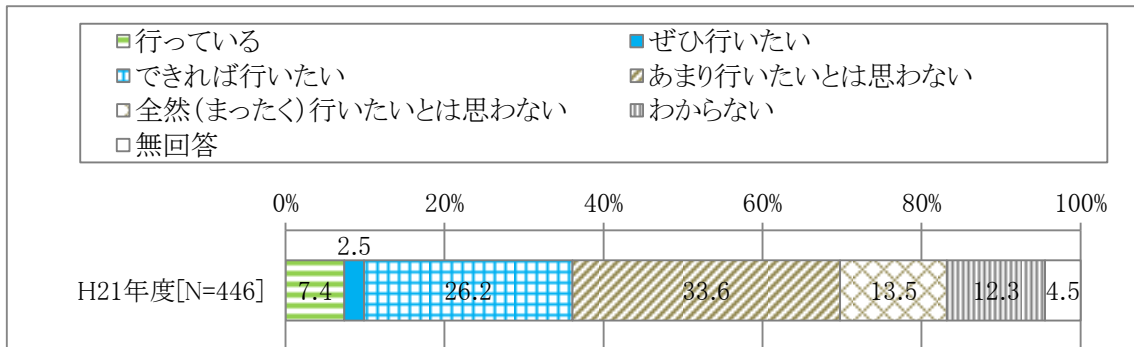


◆問 20 あなたは、これからスポーツに関するボランティア活動をしてみたいと思いますか

『してみたい(計)』と答えた人(「ぜひしてみたい」と答えた人と「できればしてみたい」と答えた人の合計)は、20.4%であった。一方、『したくない(計)』と答えた人(「あまりしたくない」と答えた人と「まったくしたくない」と答えた人の合計)は52.6%であった。

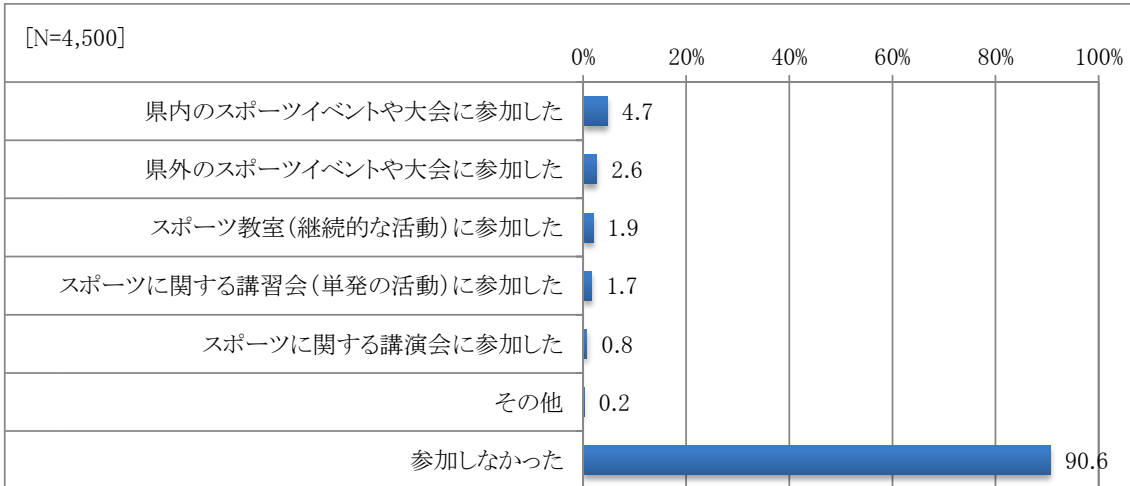


—〈参考：平成 21 年度県民調査〉—



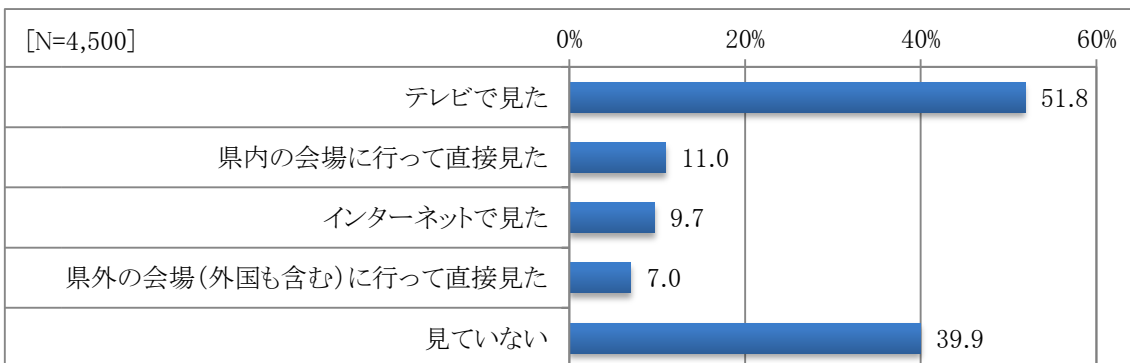
◆問21 あなたは、過去1年間にスポーツイベントや大会に参加しましたか（ボランティアとしての参加は含みません）

「参加しなかった」と答えた人が90.6%と最も高く、次いで「県内スポーツイベントや大会に参加した」と答えた人が4.7%、「県外のスポーツイベントや大会に参加した」と答えた人は2.6%であった。



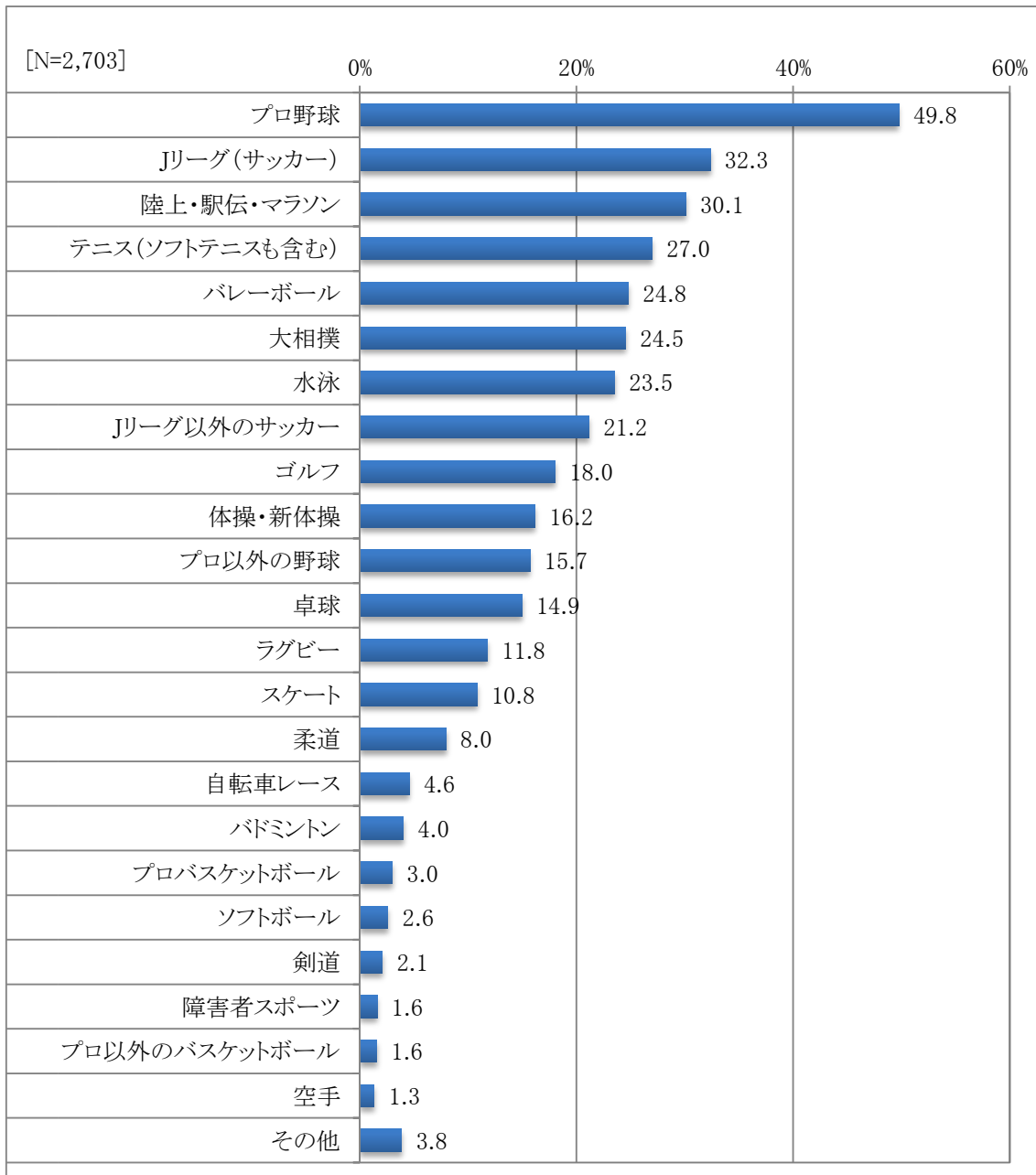
◆問22 あなたは、過去1年間にスポーツ大会やスポーツの試合を見ましたか

「テレビで見た」と答えた人が51.8%と最も高く、次いで「見ていない」と答えた人が39.9%、「県内の会場に行って直接見た」と答えた人は11.0%であった。



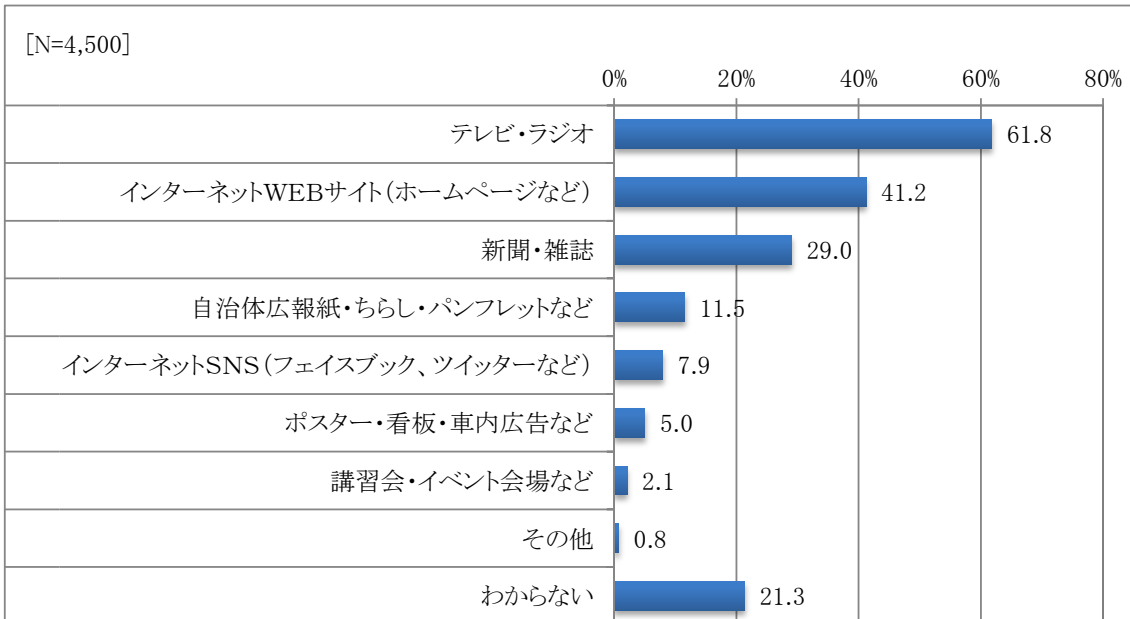
◆問 23 あなたが観戦したスポーツの種目は何ですか

「プロ野球」と答えた人が 49.8%と最も高く、次いで「Jリーグ（サッカー）」と答えた人が 32.3%、「陸上・駅伝・マラソン」と答えた人は 30.1%であった。



◆問 24 あなたは、スポーツについての情報をどのような方法で入手したいですか

「テレビ・ラジオ」と答えた人が 61.8%と最も高く、次いで「インターネットWEB サイト（ホームページなど）」と答えた人が 41.2%、「新聞・雑誌」と答えた人は 29.0%であった。



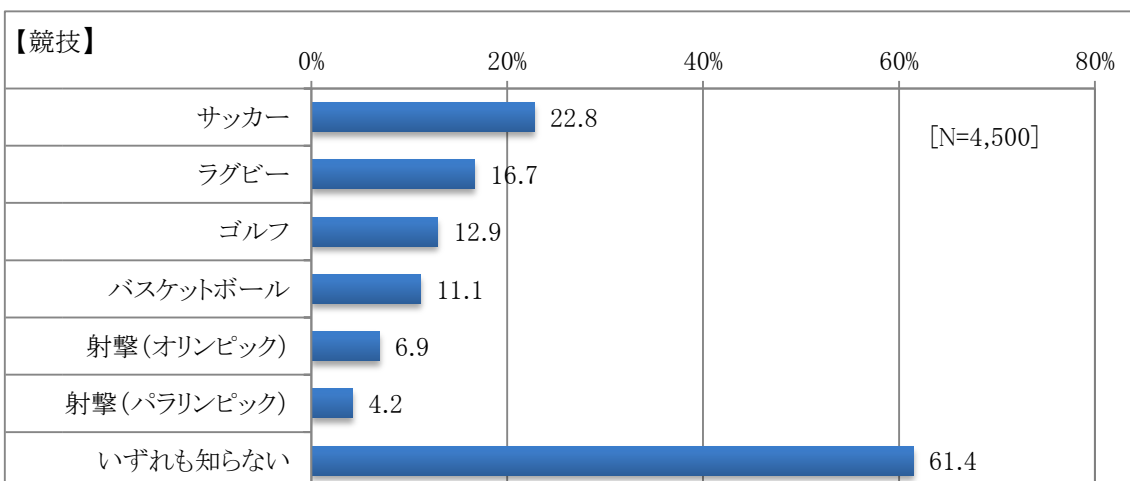
◆問 25 「ラグビーワールドカップ (RWC) 2019」、「東京 2020 オリンピック・パラリンピック」において、埼玉県内で開催される競技と会場で、あなたが、知っていたものはどれですか

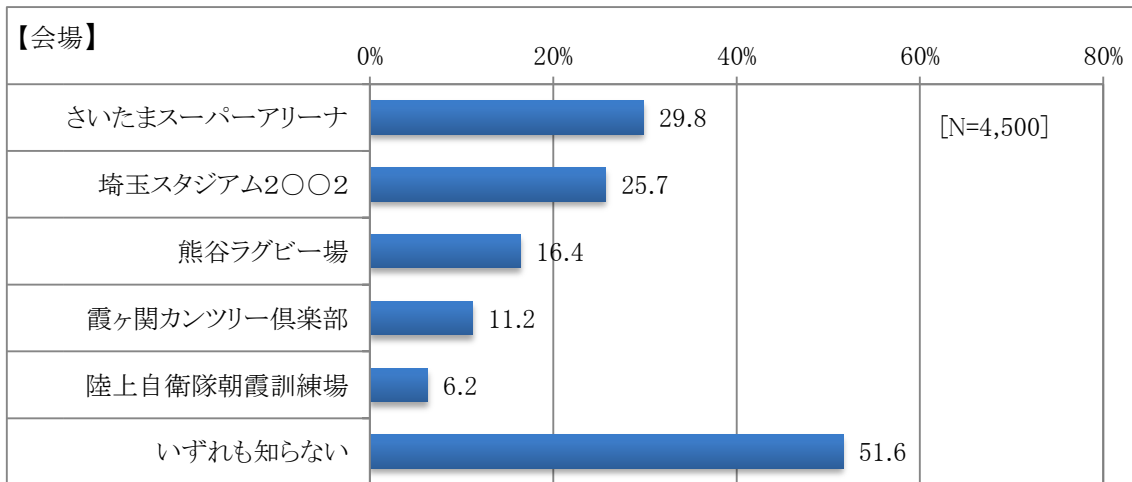
競技では「サッカー」と答えた人が 22.8%と最も高く、次いで「ラグビー」と答えた人が 16.7%であった。

なお、「いずれも知らない」と答えた人は 61.4%であった。

会場では「さいたまスーパーアリーナ」と答えた人が 29.8%と最も高く、次いで「埼玉スタジアム 2002」と答えた人が 25.7%であった。

なお、「いずれも知らない」と答えた人は 51.6%であった。

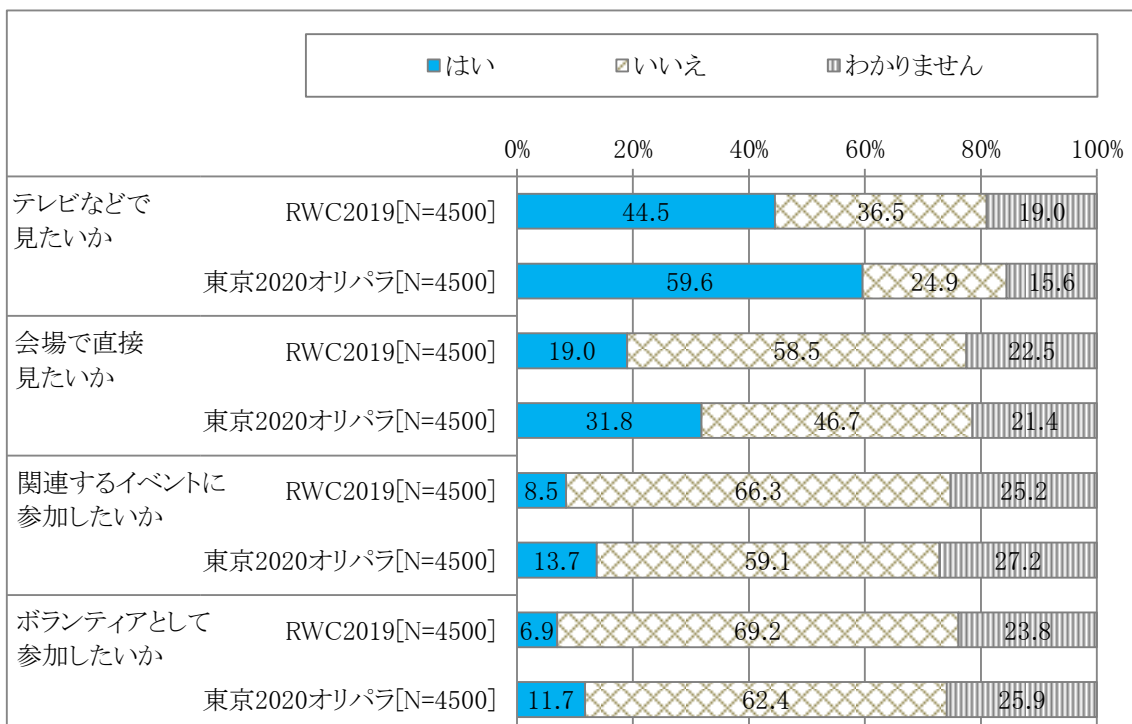




◆問 26 あなたは、「ラグビーワールドカップ（RWC）2019」や「東京 2020 オリンピック・パラリンピック」を見たり、参加したいですか

「RWC2019」については「テレビなどで見たい」と答えた人が44.5%と最も高く、次いで「会場で直接見たい」と答えた人は19.0%、「ボランティアとして参加したい」と答えた人は6.9%であり、「関連するイベントに参加したい」と答えた人は8.5%であった。

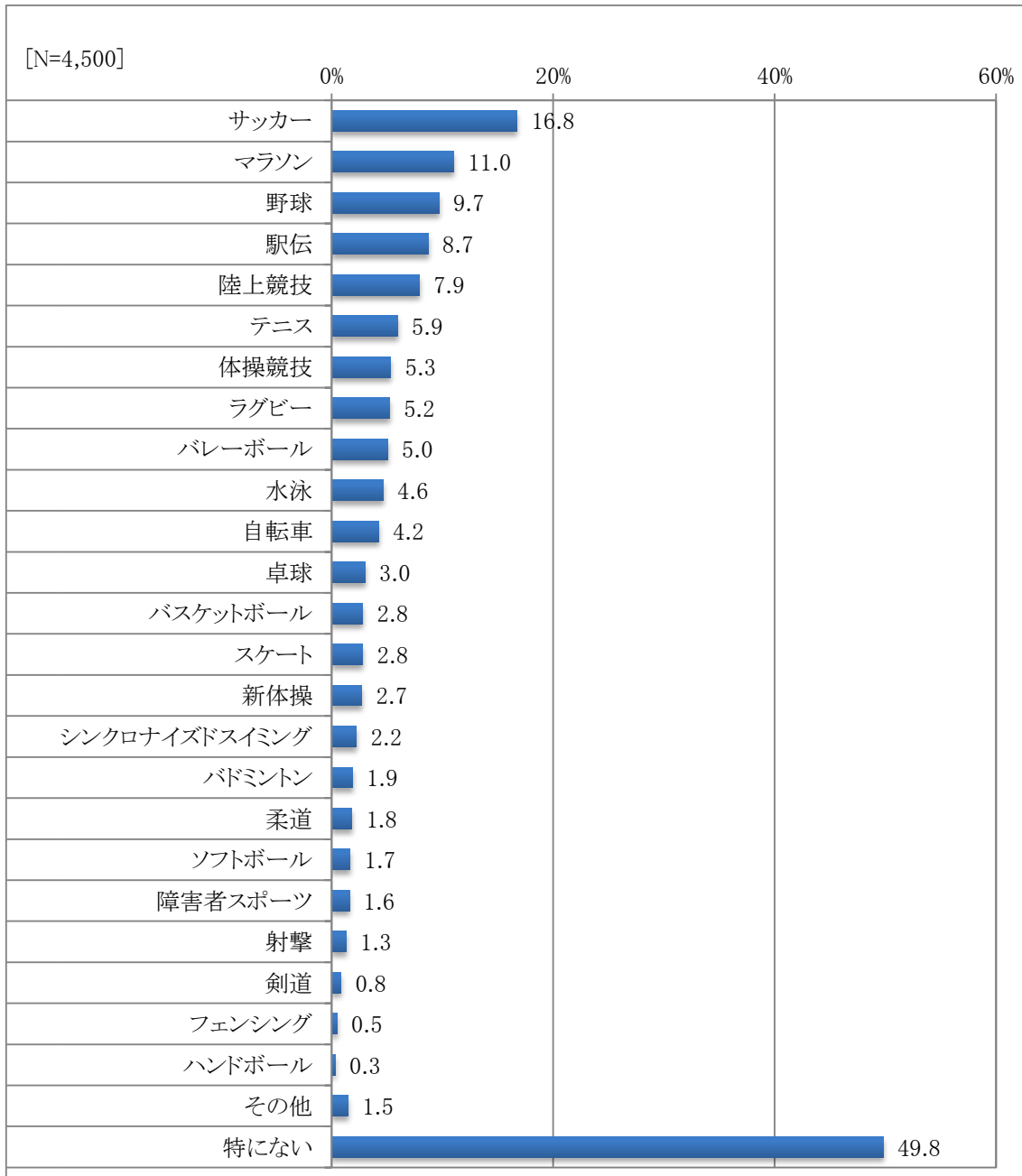
「東京 2020 オリンピック・パラリンピック」については「テレビなどで見たい」と答えた人が59.6%と最も高く、次いで「会場で直接見たい」と答えた人は31.8%、「ボランティアとして参加したい」と答えた人は11.7%であり、「関連するイベントに参加したい」と答えた人は13.7%であった。



◆問 27 今後、あなたが埼玉県で開催してほしい大規模スポーツイベント・大会は、どのような競技ですか

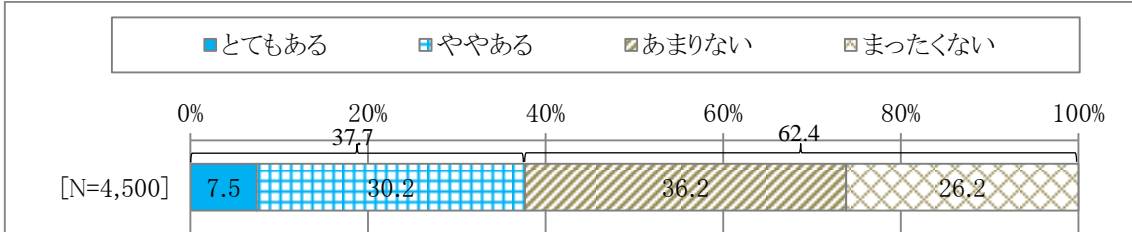
「サッカー」と答えた人が 16.8%と最も高く、次いで「マラソン」が 11.0%、「野球」が 9.7%であった。

なお、「特にない」と答えた人は 49.8%であった。

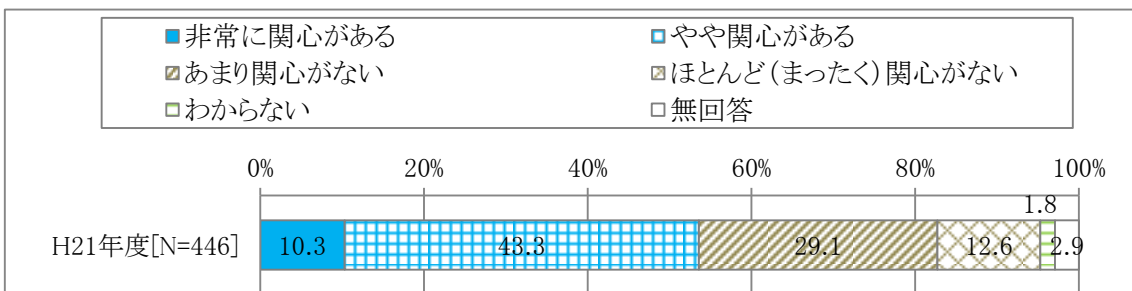


◆問 28 あなたは、国民体育大会（国体）やプロスポーツなどでの埼玉県のチームや選手の活躍に関心がありますか

『ある（計）』と答えた人（「とてもある」と答えた人と「ややある」と答えた人の合計）は、37.7%であった。一方、『ない（計）』と答えた人（「まったくない」と答えた人と「あまりない」と答えた人の合計）は、62.4%であった。



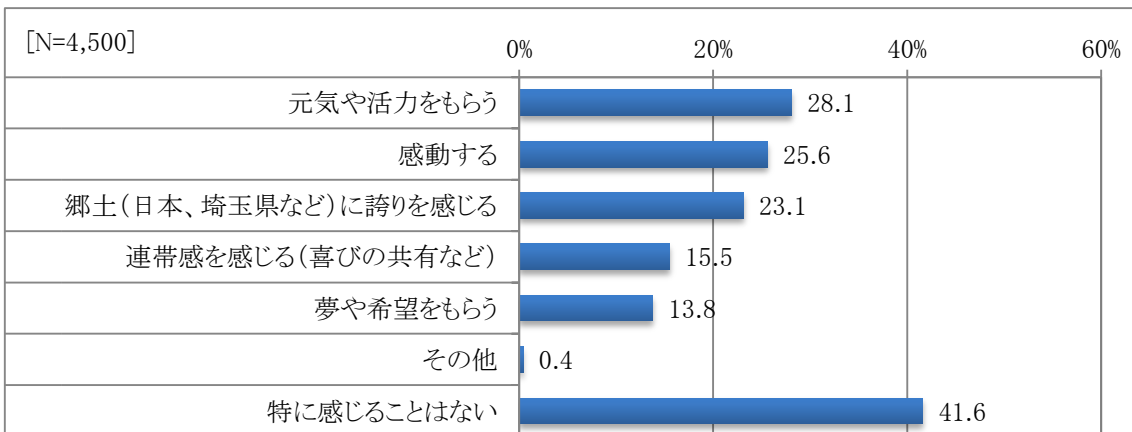
—〈参考：平成21年度県民調査〉—



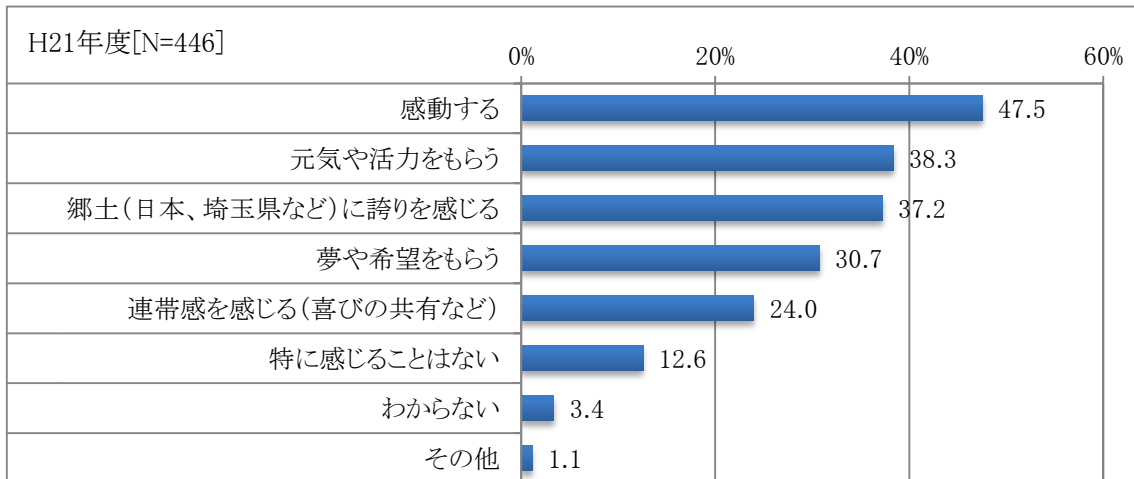
◆問 29 あなたは、国際大会や全国大会、プロスポーツなどでの、郷土（日本、埼玉県など）の選手やチームの活躍をどのように感じますか

「元気や活力をもらう」と答えた人が28.1%と最も高く、次いで「感動する」と答えた人が25.6%、「郷土（日本、埼玉県など）に誇りを感じる」と答えた人は23.1%であった。

なお、「特に感じることはない」と答えた人は41.6%であった。

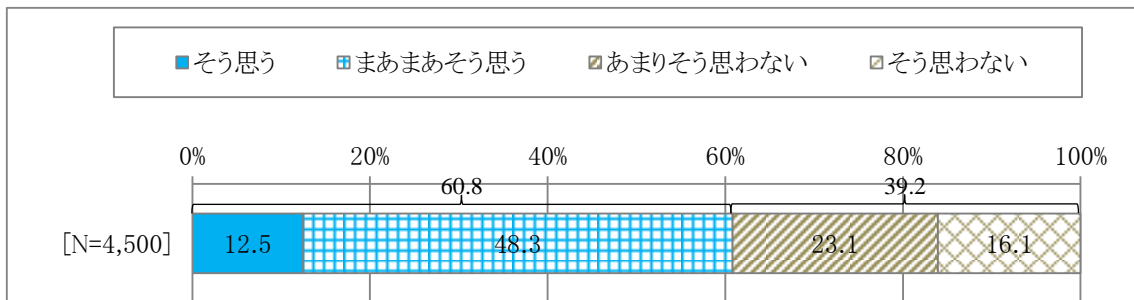


—〈参考：平成21年度県民調査〉—



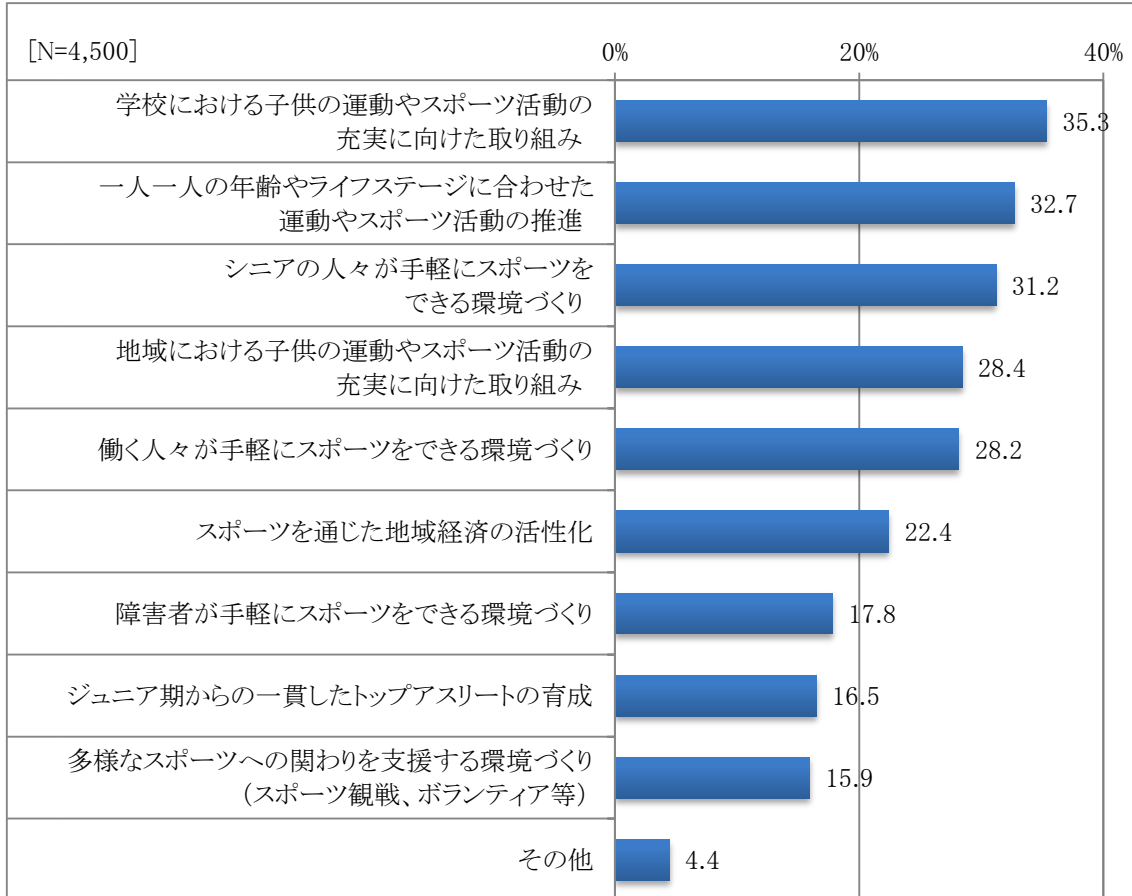
◆問 30 埼玉県はスポーツが盛んですが、あなたは、そんな埼玉県を誇りに思いますか

『そう思う (計)』と答えた人 (「そう思う」と答えた人と「まあまあそう思う」と答えた人の合計) は、60.8%であった。一方、『そう思わない (計)』と答えた人 (「そう思わない」と答えた人と「あまりそう思わない」と答えた人の合計) は、39.2%であった。



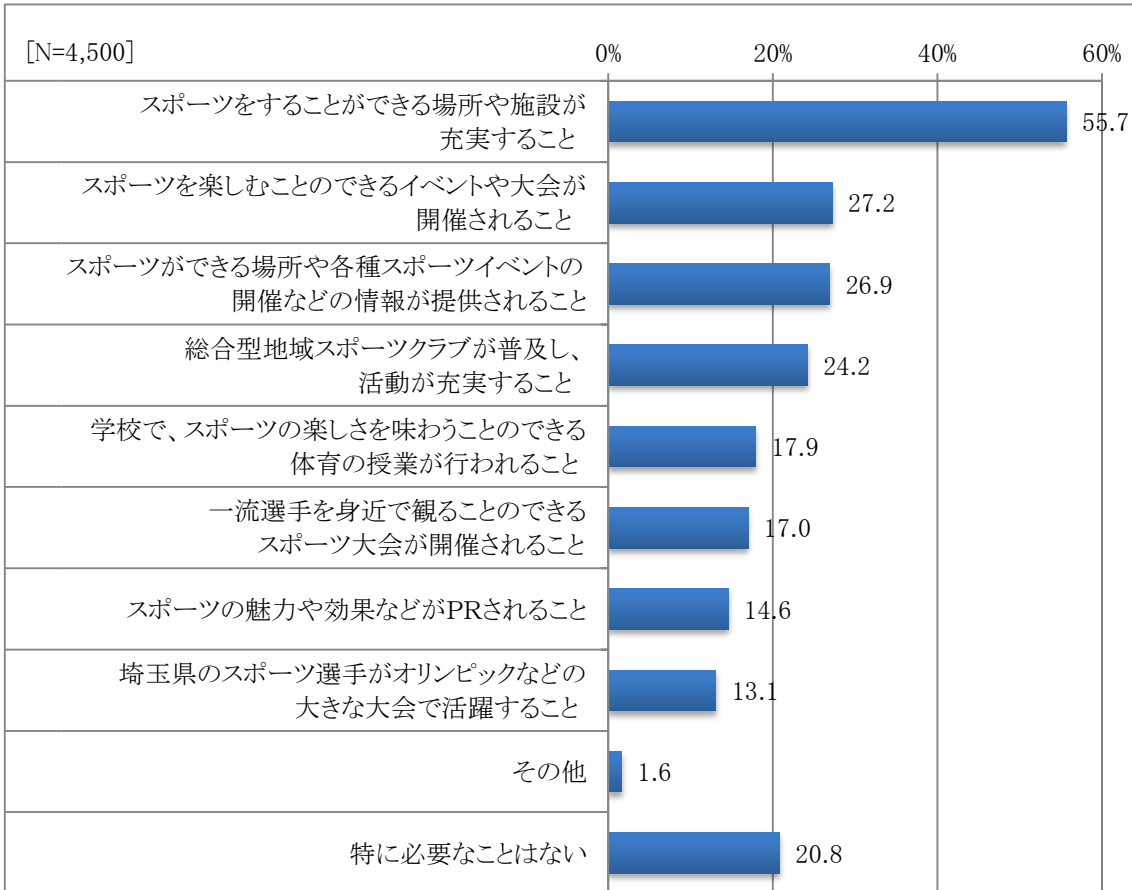
◆問 31 あなたは、今後、埼玉県でどのようなスポーツ施策に力を入れるべきだと思いますか

「学校における子供の運動やスポーツ活動の充実に向けた取り組み」と答えた人が35.3%と最も高く、次いで「一人一人の年齢やライフステージに合わせた運動やスポーツ活動の推進」と答えた人が32.7%、「シニアの人々が手軽にスポーツをできる環境づくり」と答えた人は31.2%であった。

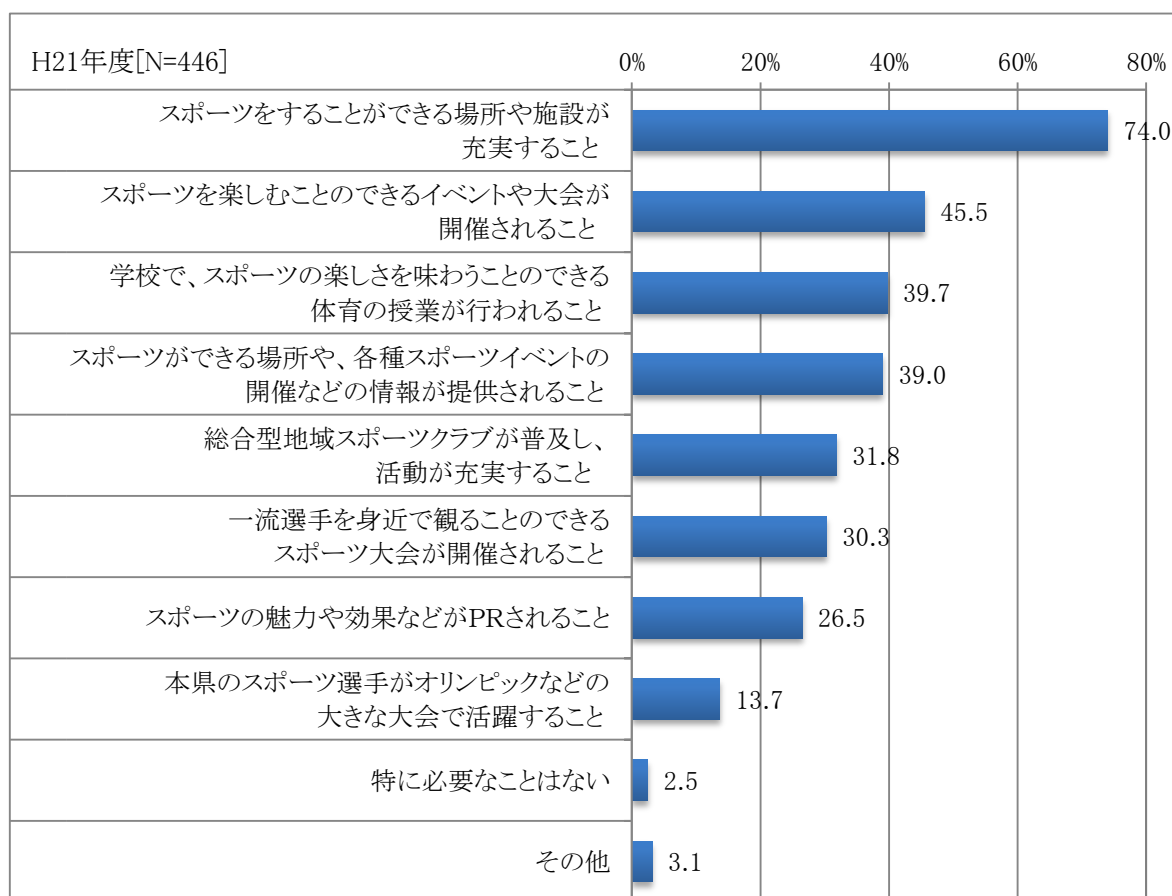


◆問 32 これから、埼玉県でスポーツをする人が増えるためには、あなたは、どのようなことが必要だと思いますか

「スポーツをすることができる場所や施設が充実すること」と答えた人が 55.7%と最も高く、次いで「スポーツを楽しむことのできるイベントや大会が開催されること」と答えた人が 27.2%、「総合型地域スポーツクラブが普及し、活動が充実すること」と答えた人は 24.2%であった。



—〈参考：平成21年度県民調査〉—

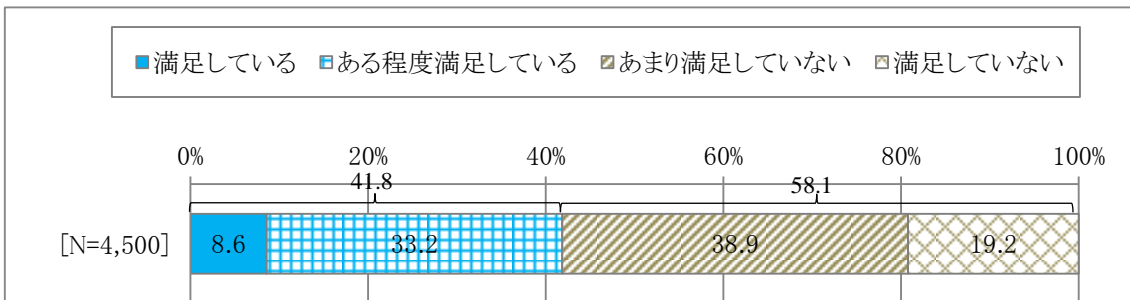


◆問 33 あなたは、過去 1 年間に、以下の各項目（スポーツ関連消費）についてどの程度支出をしましたか。（※お子様などご家族のスポーツ用品等も含めて、ご自身が支払った総額を記入してください。）

※ 本報告書（210 ページ）「3.4 アンケート調査に基づく埼玉県成人のスポーツ関連年間支出額（消費から見た GDSP）」で詳しく説明する。

◆問 34 あなたは、総合的に考えて、現在の自分のスポーツ活動に満足していますか

『満足している（計）』と答えた人（「満足している」と答えた人と「ある程度満足している」と答えた人の合計）は、41.8%であった。一方、『満足していない（計）』と答えた人（「満足していない」と答えた人と「あまり満足していない」と答えた人の合計）は、58.1%であった。



◆問 35 埼玉県のスポーツ振興について、ご意見がございましたら、ご自由に記入してください

埼玉県のスポーツ振興に関して、以下のような意見が出された。

- ・ スポーツをする場所や施設を充実してほしい
 - 「公民館、公園施設などを充実させ多くの県民が利用しやすい環境を整えていただきたい」
 - 「プロレベルでは充実しているかもしれないが、市井のレベルではスポーツ振興が十分とは思われず、公共事業として運動施設の拡充やスポーツの機会の増設を行ってほしい」
- ・ スポーツ推進・施設などの情報提供・PR をしてほしい
 - 「もっとアピールできることが沢山ありそうなので、知れるイベントが実施されたら嬉しい」
 - 「運動が苦手な高齢者が最低限の体力を維持するためのトレーニング方法を紹介してほしい」
- ・ いつでも気軽に利用できる施設が身近にほしい
 - 「一般の人々が気軽に参加できるスポーツ施設があればいいと思う」
 - 「運動に対して苦手意識がある人でも、気軽に楽しめるような施設や活動を充実してほしい」
- ・ プロスポーツの活性化・試合等を開催してほしい
 - 「マラソンの招致、ツールド・フランスなど積極的にスポーツ振興を行っているのはよいと思う」
 - 「埼玉スタジアムやスーパーアリーナ以外でもゲストでトップアスリートが来るようなイベントをしてほしい」